縣下沿海縱斷觀測表

（其　ノ　八）

自大正十五年十月二十九日　至大正十五年十月三十日施行

觀測點番號		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	平均
觀測日（月齡）		29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	29（23）	30（24）	
觀測時	時分	A.M7^{0}	A.M7^{25}	A.M8^{0}	A.M8^{45}	A.M9^{25}	AM10^{10}	AM11^{5}	AM11^{49}	P.M2^{25}	P.M2^{55}	P.M3^{25}	P.M3^{45}	P.M4^{15}	A.M$6^{?}$	
水温	表面	18.4	18.9	19.2	19.8	19.9	20.2	20.1	19.6	20.1	20.3	19.8	20.1	20.3	18.4	19.7
	十米	18.5	19.0	19.1	19.8	19.9	20.1	20.1	19.9	19.9	20.2	19.7	20.0	20.1	19.0	19.7
	二十米				19.8	19.9	20.2	20.1			20.4					20.1
	三十米				19.8	19.9	20.2	20.2								20.0
	四十米				19.8		20.3									20.1
	五十米						20.3									20.3
比重	表面	2351	2394	2409	2417	2413	2397	2381	2376	2369	2393	2390	2387	2408	2198	2377
	十米	2381	2399	2404	2412	2404	2397	2373	2378	2364	2374	2375	2391	2404	2333	2385
	二十米				2413	2408	2399	2379			2385					2397
	三十米				2412	2408	2396	2373								2397
	四十米				2412		2396									2404
	五十米						2409									2409
透明度		4m	4.5m	6m	6m	6.5m	7m	6m	5m	2.5m	4m	3.5m	3.5m	3m	3m	備考
流向		E	S	NE	ENE	E	SW	SW	SW	W	W	W	SW	SW	SE	各点ニ於テプランクトン採集ス
流速		Fast	Fast	Fast	Fast	SLow	SLow	SLow	Fast	Fast	Fast	Fast	Slow	Slow	Slow	
氣温		15.5	16.1	16.0	16.2	16.9	16.8	17.5	17.0	19.4	19.7	19.7	20.5	20.4	10.9	
風向		N	N	N	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	W	
風力		1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3	3	2	
雲量		3	4	4	3	4	8	8	8	6	4	4	4	3	8	
雲形		C.CK.CS	C.CK.CS	C.CK.KCS	C.CK.KCS	C.CK.CS	C.CK.CS	C.N.SC CS.KN	C.N.CS K.KN	C.N.KN CS.CK	C.CS KN.CK	N.CS.C K.CK	C.K CS.CK	K.C.CK	N.K.CS	
天氣		B	B	B	B	B	C	C	C	C	B	B	B	B	C	

縣下沿海縱斷觀測表

（其　ノ　九）

自大正十五年十一月三十日　至大正十五年十二月一日施行

觀測點番號		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	平均
觀測日（月齡）		30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	30 (26)	1 (27)	
觀測時	時　分	A.M 9^{5}	A.M 9^{24}	A.M 9^{38}	AM 10^{32}	AM 11^{18}	AM 11^{52}	P M 0^{34}	P.M 1^{14}	P.M 1^{33}	P.M 2^{12}	P.M 2^{34}	P.M 3^{20}	P.M 3^{55}	AM 10^{20}	
水温	表　面	14.6	14.5	14.5	13.7	14.4	14.4	14.8	14.7	15.1	14.8	14.9	14.7	14.5	13.2	14.5
	十　米	14.6	14.4	14.4	13.7	14.3	14.2	14.7	14.7	14.7	14.7	14.7	14.3	14.1	13.6	14.4
	二十米				13.9	14.2	14.4	14.7			14.6					14.4
	三十米				13.8	14.2	14.3	14.7								14.3
	四十米				13.9		14.2									14.1
	五十米						14.4									14.4
比重	表　面	2456	2470	2454	2452	2446	2446	2457	2443	2444	2442	2441	2400	2396	2238	2413
	十　米	2470	2470	2480	2475	2447	2477	2462	2449	2449	2441	2435	2495	2438	2404	2457
	二十米				2461	2449	2461	2457			2433					2452
	三十米				2461	2466	2475	2451								2463
	四十米				2466		2456									2461
	五十米						2454									2454
透明度		6m	5.5m	65.m	4.5m	8m	7m	7m	4.5m	6m	6m	6.5m	5m	6m	3m	備考
流向		E	E	E	E	E	E	W	W	W	W	W	W	W	SE	各点ニ於テプランクトン採集ス
流速		Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	SLow	SLow	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	
氣温		13.1	14.6	14.8	15.3	14.3	14.1	16.6	17.7	16.1	16.6	15.4	16.7	15.0	10.0	
風向		NW	NW	NW	NW	W	W	W	W	W	W	SW	SW	S	E	
風力		3	3	3	2	2	3	1	1	2	2	2	2	1	3	
雲量		1		0				1	4	4	1	1	3	6	10	
雲形		KC	KC	—	KC	KC	KC	KC	KC	KC	KC	KC	KC	SC	S	
天氣		B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	R	

縣下沿海縱斷觀測表

（其　ノ　十）

自昭和元年十二月二十六日　至昭和元年十二月二十八日施行

觀測點番號		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	平均
觀測時	日（月齡）	28（23）	28（23）	28（23）	27（22）	27（22）	27（22）	27（22）	27（22）	26（21）	26（21）	26（21）	26（21）	26（21）	26（21）	
	時　分	A.M 8^{24}	A.M 7^{52}	A.M 7^{19}	P.M 5^{59}	P.M 3^{58}	P.M 3^{12}	P.M 2^{25}	P.M 1^{53}	P.M 1^{20}	P.M 1^{4}	P.M 2^{27}	P.M 3^{3}	P.M 3^{31}	P.M 0^{30}	
水温	表　面	7.9	7.6	8.8	9.2	9.4	9.4	8.7	9.2	9.4	9.2	9.2	9.2	8.4	7.1	8.8
	十　米	8.9	9.1	8.8	9.2	9.4	9.3	9.1	9.1	9.2	9 2	9.1	9.0	8.4	9.2	9.1
	二十米				9.2	9.4	9.4	9.2			9.1					9.3
	三十米				9.2	9.4	9.4	9.4								9.4
	四十米				9.2		9.4									9.3
	五十米						9.4									9.4
比重	表　面	2421	2412	2462	2448	2444	2444	2333	2448	2404	2408	2423	2428	2423	1964	2390
	十　米	2448	2466	2453	2453	2444	2416	2407	2476	2427	2434	2434	2422	2422	2367	2434
	二十米				2454	2434	2421	2406			2423					2428
	三十米				2462	2458	2435	2411								2442
	四十米				2461		2413									2437
	五十米						2423									2425
透明度		5m	4.5m	2.5m	5m	4.5m	5m	3.5m	3m	3m	3m	3.5m	3.5m	4m	1.5m	備考
流向		E	E	E	E	W	SW	SW	W	SW	W	W	E	E	NW	各点ニ於テプランクトン採集ス
流速		Fast	Fast	Fast	SLow	SLow	SLow	Fast	Fast	Fast	Fast	SLow	SLow	SLow	Fast	
氣温		4·7	4.8	5.8	7.9	8.9	7.2	7.6	7.7	7.9	7.9	8.2	10.7	6.8	6.4	
風向		W	W	NW	W	W	W	W	W	W	W	W	W	NW	W	
風力		3	3	3	3	4	4	4	4	3	3	3	3	4	2	
雲量		7	9	10	7	8	9	10	8	6	8	10	10	5	7	
雲形		S	S	S	SK	SK KC	SK	SK	SK	SK	SK	SK	SK	SK CK	SK	
天氣		C	C	O	C	C	C	O	C	C	C	O	O	B	C	

縣下沿海縱斷觀測表

(其ノ十一)

自昭和二年一月二十八日　至昭和二年一月二十九日施行

觀測點番號		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	平均
觀測時	日(月齡)	28(25)	28(25)	28(25)	28(25)	28(25)	28(25)	28(25)	29(26)	29(26)	29(26)	29(26)	29(26)	29(26)	29(26)	
	時分	P.M 0^{0}	P.M 0^{22}	P.M 1^{0}	P.M 1^{45}	P.M 2^{20}	P.M 3^{12}	P.M 4^{3}	P.M 3^{57}	P.M 1^{2}	P.M 0^{24}	A.M 11^{55}	P.M 11^{20}	P.M 10^{35}	P.M 4^{23}	
水温	表面	8.4	8.4	8.2	7.1	7.6	7.2	7.2	6.6	7.4	6.9	6.9	6.7	6.5	5.1	7.2
	十米	8.3	8.2	8.1	7.1	7.5	7.1	7.1	7.0	7.1	6 8	6.8	6.6	6.4	6.1	7.2
	二十米				7.1	7.5	6.9	7.2			6.8					7.1
	三十米				7.4	7.4	7.1	7.1								7.3
	四十米				7.4		7.2									7.3
	五十米						7.3									7.3
比重	表面	2523	2523	2511	2487	2489	2470	2467	2478	2470	2457	2444	2430	2463	2034	2446
	十米	2509	2521	2521	2472	2499	2460	2433	2483	2496	2459	2455	2465	2471	2315	2469
	二十米				2468	2471	2468	2470			2465					2468
	三十米				2477	2468	2454	2480								2470
	四十米				2464		2464									2464
	五十米						2473									2475
透明度		8m	7m	7m	5m	6m	6m	6.5m	3.5m	5m	3m	3m	4.5m	3m	2m	備考
流向		W	W	W	W	W	SW	SW	W	SW	W	NW	E	E	NW	各點ニ於テプランクトン採集ス
流速		Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	SLow	Fast	Fast	SLow	SLow	Fast	Fast	Fast	
氣温		4·4	4.8	4.8	3.6	4.1	2.6	3.0	4.8	4.6	4.0	4.1	5.3	4.1	2.8	
風向		NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	
風力		4	4	4	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	
雲量		6	6	8	5	6	6	4	8	10	10	9	6	4	9	
雲形		kc	kc	kc	KC	KC	SK	SK	SK.KC.S	SK.KC.S	SKKC	SK.KC	SK.KC	KC	SK.KC.S	
天氣		C	C	C	B	C	C	B	C	O	O	C	C	B	C	

縣下沿海縱斷觀測表

（其ノ十二）

自昭和二年二月二十五日　至昭和二年二月二十六日施行

觀測点番號		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	平均
觀測時	日（月齡）	25（24）	25（24）	25（24）	25（24）	25（24）	26（25）	26（25）	26（25）	26（25）	26（25）	26（25）	26（25）	26（25）	26（25）	
	時　分	A.M 11-5	P.M 3-20	P.M 3-5	P.M 4-38	P.M 5-20	A.M 7-32	A.M 8-5	A.M 9-20	P.M 0-17	P.M 0-43	A.M 1-20	P.M 1-53	P.M 2-25	A.M 9-7	
水温	表面	7.1	6.9	7.0	7.0	6.9	6.8	6.8	6.8	6.9	6.7	6.6	6.6	6.6	6.4	6.8
	十米	7.0	6.9	6.9	6.9	6.8	6.7	6.7	6.7	6.9	6.7	6.5	6.6	6.6	6.7	6.8
	二十米				6.9	6.9	6.7	6.8			6.6					6.9
	三十米				7.1	6.9	6.7	6.8								6.9
	四十米				7.0		6.8									6.8
	五十米						6.8									2457
比重	表面	2423	2487	2488	2487	2467	2474	2426	2457	2484	2488	2481	2485	2483	2269	2476
	十米	2465	2479	2502	2486	2469	2474	2442	2458	2486	2489	2481	2489	2488	2457	2480
	二十米				2501	2480	2481	2445			2493					2483
	三十米				2491	2499	2475	2465								2488
	四十米				2488		2488									2469
	五十米						2469									
透明度		5m	6m	7m	7m	7m	6m	4m	2m	3m	3m	3m	3m	3.5m	2.5m	備考
流向		W	W	W	W	E	E	E	E	W	W	W	W	W	SE	各点ニ於テプランクトン採集ス
流速		SLow	Fast	Fast	SLow	SLow	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	Fast	
氣温		5·3	4.6	4.3	3.9	4.3	5.3	6.9	6.8	9.4	4.0	9.3	9.9	8.5	8.0	
風向		E/N	E/N	E/N	E/N	E/N	W	W	W	W	W	W	W	W	W	
風力		3	5	5	5	5	5	3	3	4	4	3	3	4	3	
雲量		10	10	10	10	10	10	9	1	10	10	10	10	10	7	
雲形		S	S	S	S	S	S	KC	KC	KC.SC	SK	SK	KC	SK	kc	
天氣		D	D	D	D	D	O	C	B	O	O	O	O	O	C	

一、名産品製造指導試験

鮎ノ酒粕漬

趣旨

本縣ニ於ケル水産物ハ其ノ種類ニ富ムモ數量多カラズ重要ナルモノハ概ネ生鮮ノマヽ販賣セラレ製造品ノ産出甚ダ尠シ然レドモ之ヲ精製シテ所謂名産品タラシメムカ食品的價値並ニ商品的價値ヲ高カラシムルコトヲ得ル種類亦少カラズ卽チ斯ル水産物ニ對シ適切ナル調味加工ヲナシ以テ價値ノ向上ヲ圖ル趣旨ニ基キ本試驗ヲ施行セリ而シテ本年度ニ於テハ河豚ノ味淋乾試驗施行ノ豫定ナリシモ都合上之ヲ中止シ代フルニ鮎酒粕漬試驗ヲ實施セリ

原料

一、産地

1 高梁川(吉備郡日美村大字日羽附近)

2 旭川(久米郡鶴田村大字鶴田ヨリ同郡福渡町大字川口ニ至ル間及同郡西川村大字稻荷ヨリ福渡町大字川口ニ至ル間)

二、漁獲月日

1 高梁川

第一回　自大正十五年十月二十五日午後十時至同二十六日午前四時半

第二回　自大正十五年十月二十七日午後十二時至同二十八日午前五時半

2 旭川

第一回　自大正十五年十一月五日午前八時至同午後三時
第二回　自大正十五年十一月五日午後七時至同六日午前七時
第三回　自大正十五年十一月八日午後七時至同九日午前十時

三、漁　具

霞網（高梁川）葦網、引掛釣（旭川）

四、購入數量

1高梁川

第一回

雌魚　七十六尾
雄魚　七十三尾　二貫六百五十匁

第二回

雌魚　百十六尾　二貫二百十七匁
雄魚　七十七尾　一貫二百三十三匁

2旭川

第一回

雌魚　二十二尾
雄魚　三十四尾　一貫三百七十九匁

第二回

雌魚　六十七尾　一貫八百十六匁
雄魚　六十五尾　一貫四百二十匁

第三回

雌魚　二十八尾　八百八匁
雄魚　四十五尾　一貫七十八匁

製　造

一、原料ノ清洗

魚體ノ汚物ヲ清洗シ水切後臟腑ヲ搾出シ更ニ良ク洗滌シタルニ左ノ歩留ヲ示セリ

高梁川ノモノ

第一回

八歩留リ

第二回

雌　七、一歩留リ
雄　八、八歩留リ

旭川ノモノ

第一回

八、一歩留リ

第二回

雌　七、一歩留リ
雄　八、九歩留リ

第三回

雌　六、二歩留リ

雄　八、二歩留リ

二、塩　漬

原料新鮮ノ度、温度等ヲ考慮シ大約母氏二十度ノ塩水ニ左ノ通リ漬込ナリ

高梁川ノモノ

第一回　二十一時間五十分

第二回　二十三時間十分

旭川ノモノ

第一回　十七時間十五分

第二回　二十二時間四十五分

第三回　二十一時間三十分

次デ樽中ニ整列セシメ母氏二十度（水一斗ニ對シ塩五升一合ノ割）ノ食塩水ニ漬込ミ覆蓋ヲ加フ

三、水　切

漬込ミノ適度ニ達セル時之ヲ取リ出シ良ク洗滌シ汚物ヲ拭キ取リ後鐵製針金二十番線ヲ以テ鼻孔ヲ貫キ室内ニ於テ

左記ノ日數ダケ吊乾セリ

高梁川ノモノ

第一回　六日

第二回　四日

旭川ノモノ

第一回　九日

第二回　八日

第三回　五日

乾燥後ノ歩留リ左ノ如シ（原料處理前ノ目方ニ對スルモノ）

高梁川ノモノ

第一回

四、九歩留リ

第二回

雌　六、二歩留リ

雄　八、二歩留リ

旭川ノモノ

第一回

三、九歩留リ

第二回

雌　四、九歩留リ

雄　五、四歩留リ

第三回

雌　三、九歩留リ

四、粕漬

吊乾後一旦上等酒粕ニ假漬セリ卽チ酒氣ノ充分滲透セル酒樽ノ底部ニ酒粕ヲ詰メ少量ノ味淋ヲ加ヘ寒冷紗ヲ敷キ鮎体ヲ一層ニ並ベ酒粕ノ直接魚体ニ附着スルヲ防ギ更ニ此ノ上ニ粕ヲ敷キ味淋ヲ加ヘ順次前法ヲ繰返シ上部ニハ稍々多量ノ酒粕ヲ置キ堅ク蓋ヲ施シ目貼リヲ爲シテ凉氣アル室内ニ貯藏セリ

而シテ鮎ト酒粕トノ割合ハ鮎一貫目ニ對シ酒粕二貫匁餘ニシテ十日乃至二十日ヲ漬込メリ

假漬セル原料ハ更ニ試力罐ニ漬換ヲナセリ罐ノ內面ハ硫酸紙ヲ以テ之ヲ覆ヒ假漬ニ使用セル酒粕ト新粕ヲ混用シ假漬ノ時ト同樣ナル漬込方法ヲ以テ一罐五尾入トシタリテ包裝シタリ

備考　罐ハ長經七寸短經四寸五分高サ一寸三分ノ楕円平罐ニシテ岡山市立工藝學校ニテ製作セリ

五、成績

製品ノ色澤

產卵期ノモノハ色澤間々墨色ヲ帶ビタルモ產卵前ノ魚体肥滿シタルモノヽ製品ハ色澤佳良ナリ

外觀

製品ハ直接魚体ノ酒粕ニ附着スルヲ避ケ腹部ニモ酒粕ヲ充塡セサリシ魚体ハ壓搾セラレ幾分皺面ヲ造リ外觀ヲ損ジタリ

風味

本縣市場ニ販賣セラルヽ鮎粕漬ハ塩分多キニ過ギ鮎固有ノ風味ヲ損スルコトアリ本場製品ハ風味ヲ主眼トシテ製シ原料亦比較的佳良ナルモノヲ使用シタルヲ以テ此点ニ於テ良品ヲ製シ得タリ

品目	數量	單價	小計	摘要
鮮鮎	一二、六〇〇一貫	円	五四、八七〇円	高梁川產六貫白匁一貫四圓貳拾錢
食塩	二〇斤	〇五五	一一〇〇	旭川產鮎六貫五百壹匁一貫四圓五拾錢
酒粕	四〇貫	七〇〇	二八〇〇〇	二等塩
味淋	一升	一七〇〇	一七〇〇	
寒冷紗	一反	三〇〇〇	三〇〇〇	巾二尺七寸長サ二十八尺（鯨尺）
試力罐	一〇〇箇	二五〇	二五〇〇〇	
硫酸紙	一〇〇枚	〇〇九	九〇〇	
レッテル及包裝紙	二〇〇枚		六五〇〇	レッテル百枚（三度刷）包裝紙百枚（一度刷）
本紺紙	一〇枚	〇五〇	五〇〇	
杉樽	三箇	三〇〇〇	九〇〇〇	四斗酒樽中古
壺瓶	三箇	三〇〇	九〇〇	一升入陶器
針金		一〇〇	一〇〇	鐵製二十番線
藁莚	一枚	三五〇	三五〇	
總計			一三一九二〇	

備考

一罐（五尾入）ノ生產費壹圓六錢ニシテ市場相場ヨリ約四割ノ廉價ナリ

うるか製造一覧表

河川別回数別	子うるか卵ノ量	塩ノ量	白子うるか白子ノ量	塩ノ量	泥うるか臟腑ノ量	塩ノ量	漬込月日時	摘要
高梁川第一回	三四〇匁（七六尾）	二合四勺	二七匁（七三尾）	九勺	一三〇匁（一四九尾）	一合	十月廿六日午後一時二十五分完了	
仝第二回	五三五匁（一一六尾）	三合八勺	一三匁（七七尾）	八勺	一九三匁（一九三尾）	一合四勺	十月廿八日午後一時四十分完了	
旭川第一回	一五四匁（三三尾）	一合一勺	八〇匁（三四尾）	六勺	三〇匁（五六尾）	二勺	十一月五日午後七時完了	
仝第二回	三七二匁（六七尾）	二合七勺	二六匁（六五尾）	九勺	二〇三匁（三三尾）	一合五勺	十一月六日午後五時完了	子ハ四五匁アリシモ不良ナル分ハ三匁ヲ泥うるかノ分ニ入レタリ
仝第三回	二七匁（二八尾）	一合六勺	一〇二匁（四五尾）	七勺	六六匁（七三尾）	五勺	十一月九日午後五時完了	
計	一貫六一八匁（三〇九尾）	一升一合六勺	五四九匁（二九四尾）	三合九勺	六三匁（六〇三尾）	四合六勺		

養殖部

一、淡水魚人工孵化放流事業

目的

繼續事業ニシテ本縣河川溝渠其他ノ水面ニ於ケル生産ノ維持增進ヲ圖ラン爲河川重要魚族タル鮎及從來本縣ニ產セサリシ公魚ノ孵化放流ヲ實施セリ

一、鮎人工孵化放流事業

大正二年度來ノ繼續事業ニテ大正十一年度迄ハ縣內吉井川禁漁區ニ於テ採捕サレシ親魚ヨリ採卵シタリシガ優良魚ノ孵化放流ヲ圖ラン爲メ大正十二年以降岐阜縣長良川流域鮎卵ノ孵化放流ヲ施行シ其効果ヤヽ見ルベキモノアルニ至リタルヲ以テ本年度ハ岐阜縣水產會ノ斡旋ニ依リ長良川鮎卵一千万粒ヲ購入シ吉井川旭川高梁川ノ三大河川ニ夫々孵化放流ヲ實施セリ今各河川ノ經過成績概要ヲ記スベシ

第一回放流經過及成績

(一)親鮎原產地　岐阜縣本巢郡穗積村地內

(二)採捕漁具　中猟網

(三)親鮎ノ体長体重

雌体長平均六寸五分体重平均三十七匁

雄体長平均六寸体重平均二十四匁

(四)鮎卵發着時孵化槽收容經過

(イ)發送　十月十三日午前十時岐阜縣穗積驛發送（客車便）

(ロ)到着　十四日午前五時十三分岡山驛ニ到着此所要時間十九時間餘

(ハ)各孵化場運搬經過

放流河川名	吉井川流域	旭川	高梁川
運搬方法	自動車輸送	荷車輸送	客車便積込清音驛ヨリ自轉車輸送
孵化場到着時間	午後二時二十分	午前八時十三分	午前七時五十六分
孵化槽收容時間	自午後二時二十二分至午後三時十五分	自午前八時十八分至午前九時	自午前十時三十分至午前十一時五十分

發送地ヨリノ所要時間	二十八時二十二分間	二十二時十八分間	二十四時三十分間

(五)孵化塲ノ位置及設備

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
孵化塲位置	上道郡御休村一日市蘆田橋下流渡船塲東側	岡山市上出石町御旅山陽線鐵橋下流約二町右岸	都窪郡清音村古地河邊橋下流渡船塲北側
設備	河岸約六間距ル處ニ長九間幅九尺ノ船ニ三本隈出棒ヲ船ノ舳胴艫ニ出シタルモノニ孵化槽一個宛繋留ス	河岸ヨリ約一間ヲ距ル所ニ小船ヲ繋留シタルモノヽ隈出棒ニ孵化槽ヲ繋留ス	河岸ヨリ約五間ヲ距ル所ニ杭ヲ打ナ孵化槽ヲ繋留シ更ニ出水ノ塲合流失セザル樣太綱ニテ陸岸ニ繋グ

(六)孵化槽收容卵數ト卵到着時ノ死卵ノ狀態

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
孵化槽數	孵化槽ノ寸法 舊造三個 新造一個 (長二尺九五 幅一、八七 深〇、七六)	舊造二個	新造三個
收容着卵枠數	一一四枚 (枠ノ寸法 長一尺二六 巾〇、八)	六五枚	一一九枚
收容卵數	一七一万粒 (一枠ノ附着卵數一万五千粒)	九七万五千粒	一七八万粒
收容當時死卵ノ狀態	死卵二分 (枠ヲ立テ運搬函ニ收メタルモノ) 乃至五分 (枠ヲ平面ニ運搬函ニ收メタルモノ)	二分乃至五分 五枠ハ二割死卵ナリ	二分乃至三分

(七)荷造ノ狀態

運搬函(ビール函)内ニ着卵枠數枚宛晒木綿ニテ包ミ並立シタルモノト着卵枠一枚宛晒木綿ニテ包ミ平積トシタルモノアリ枠ノ上部ニ草竹葉ヲ塡充シ蓋ヲナシ繩ニテ結付ス一函五十六枚乃至六十五枚入トナス卵到着時上部ノ二、三枚ハ殆ンド乾燥シタリ

(八)孵化期間中ノ手入

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
手入方法及狀況	一日二回宛(午前六時 午後二時)各枠ノ浮泥ヲ洗滌シタルモ手入不良	同上 手入充分ナラズ	同上 手入良好

(九)卵收容時ノ水温

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
水温(表面)	攝氏一八度六分(十月十四日 午後四時觀測)	一七度五分(同日午前八時十五分觀測)	一九度五分(同日 午後零時十分觀測)

(一〇)卵發生經過ト放流數

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
採卵月日	十月十二日	仝上	仝上
發眼月日	十月十九日乃至廿一日	十月十八日乃至十九日	十月十九日乃至廿一日
孵化月日	十月廿七日乃至廿九日	十月廿八日乃至廿九日	十月廿四日乃至廿五日
孵化率	一割	一割	一割五分
放流數	一七万一千尾(全長二分 内外)	九万七千五百尾	二六万七千尾

第二回放流經過及成績

(一)親鮎原產地、採捕漁具親鮎ノ体長体重

第一回放流ト同シ

(二)鮎卵發着時孵化槽收容經過

(イ)發送、十月廿六日午後六時穗積驛發送

(ロ)到着、二十七日午前五時岡山驛到着所要時間十一時間

(ロ)各孵化場運搬經過

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
運搬方法	自動車輸送	荷車輸送	客車便積込清音驛ヨリ荷車輸送
孵化場到着時間	午後零時四十五分	午前九時五十分	午後零時三十分
孵化槽收容時間	自午後一時至午後二時四十分	自午前十時至午前十時三十五分	自午後零時四十分至午後二時
發送地ヨリノ所要時間	二十時四十分間	十六時三十分間	二十時間

(三)孵化場ノ位置及設備

各川共第一回放流時ト同シ

(四)孵化槽收容卵數ト卵到着時ノ死卵ノ狀態

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
孵化槽數	新造 二個 舊造 二個	舊造 二個	新造 二個
收容着卵枠數	一〇〇枚	五〇枚	五〇枚
收容卵數	一五〇萬粒	七五万粒	七五萬粒

收容當時死卵ノ狀態	死卵殆ンドナシ	同上	同上

(五)荷造ノ狀態

荷造甚ダ良好ニシテ着卵枠一枚毎ニ五寸幅ノ晒木綿ニテ表裏ヲ包ミ枠ト枠トノ間ニハ水苔ヲ充分鎭メ二十五枚ヲ一括シタルモノヲ函内ニ弁立ス一函内五十枚ヲ入レタルモノヽ上ニ草筵葉ヲ塡メ動搖セサル樣ニシ蓋ヲシ結繩ス荷造ノ關係上枠ヲ十二枚宛包ミ立弁ト平弁ニナシタルモノアリ

(六)孵化期間中ノ手入

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
手入狀況	一日二回宛必ズ洗滌シタルモ手入充分ナラズ	同上 手入良好	同上 手入良好

(七)卵收容時ノ水溫

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
水溫	一六度五分(十月廿七日午後二時半觀測)	一四度五分(同日午前十時三十五分觀測)	一四度四分(同日午後零時三十分觀測)

(八)卵發生經過ト放流數

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川
採卵月日	十月二十五日	同上	仝上
發眼月日	十一月五日乃至八日	十一月一日乃至四日	十一月五日乃至八日
孵化月日	十一月十一日乃至十七日	十一月十一日乃至十六日	十一月十一日乃至十七日

孵化率	一割三分		
放流數	一九万五千尾	七割	一割八分
		五二万五千尾	一三万五千尾

以上第一回及第二回ノ放流狀況ヲ合計スレバ左ノ如シ

放流河川名	吉井川	旭川	高梁川	累計
購入總卵數	三二一万粒	一七二万五千粒	二五三万粒	七四六万五千粒
孵化放流數	三六万六千尾	六二万二千五百尾	四〇万二千尾	一三九万五百尾

(九)觀測表

(イ)高梁川孵化場觀測表

月日	天候	氣溫 午前六時	氣溫 午後二時	氣溫 平均	水量 午前六時	水量 午後二時	水量 平均	摘要
十月十五日	曇	一三、五度	二〇、〇度	一六、七度	一七、〇度	一八、〇度	一七、五度	十月十四日午前十時長良川産鮎受精卵一七八萬粒孵化槽ニ收容ス(第一回分)
十六日	雨	一八、〇	二〇、五	一九、三	一九、五	一七、五	一八、五	
十七日	晴	一五、〇	二一、〇	一八、〇	一六、〇	一八、五	一七、三	
十八日	仝	一三、〇	一八、〇	一五、五	一七、〇	一七、〇	一七、〇	
十九日	仝	六、〇	一五、〇	一〇、五	一四、〇	一六、〇	一五、〇	發眼ヲ認ム
二十日	仝	五、五	一八、〇	一一、六	一三、〇	一七、五	一五、三	八、〇三午前九時撿卵八割發眼
廿一日	仝	五、五	二〇、五	一三、〇	一三、〇	一六、〇	一四、五	
廿二日	仝	六、五	一三、〇	一四、三	一三、〇	一六、〇	一四、八	八、〇一
廿三日	晴	一一、〇	一三、五	一六、八	一四、〇	一七、〇	一五、五	七、九六孵化始ム
廿四日	仝	五、五	一八、五	一二、三	一三、〇	一七、〇	一五、〇	七、九六
廿五日	仝	五、〇	二〇、〇	一二、五	一四、〇	一七、〇	一五、三	七、九四

(ロ)旭川孵化場觀測表

廿六日	仝	五、〇	二〇、五	一四、八	一四、〇	一七、五	一五、八	七、九二
廿七日	曇	一〇、〇	二〇、一	一五、一	一三、五	一四、四	一三、九	七、九二
廿八日	雨	一三、五	一五、〇	一四、三	一五、五	一六、〇	一五、五	七、九二
廿九日	晴	九、五	一〇、〇	一四、八	一四、五	一七、五	一六、〇	七、九六
三十日	曇	一一、〇	一一、〇	一一、〇	一四、〇	一五、〇	一四、五	七、九三
十一月一日	晴	四、五	一五、〇	九、八	一三、〇	一五、五	一四、〇	七、九三
二日	晴	四、五	二〇、〇	一二、三	一三、五	一三、五	一三、五	七、九二
三日	曇	四、五	一八、〇	一一、三	一三、三	一三、五	一三、五	七、九二
四日	雨	五、五	一九、〇	一三、〇	一三、五	一四、〇	一三、八	七、九六發眼ヲ認ム
五日	晴	五、五	一八、〇	一二、五	一四、〇	一六、〇	一四、五	八、〇一
六日	仝	六、五	一三、五	一〇、〇	一三、〇	一六、〇	一四、五	七割發眼ス
七日	仝	五、〇	一七、〇	一一、〇	一一、五	一四、〇	一二、九	七、九四全部發眼ス
八日	仝	三、六	一三、五	八、六	一一、〇	一六、〇	一二、五	七、九二
九日	仝	五、〇	一八、五	一一、八	一一、〇	一五、〇	一三、〇	七、九〇孵化ヲ始ム
十日	雨	九、〇	一三、〇	一一、〇		一五、〇		七、九二
十一日	晴	八、四	二〇、五	一四、七	一三、五	一六、〇	一四、一	七、九二
十二日	晴	七、三	二〇、〇	一三、七	一二、二	一六、〇	一四、一	七、九二
十三日	仝	八、八	一五、二	一二、五	一四、九	一五、五	一四、九	七、九二
十四日	仝	九、〇	一六、〇	一二、五	一三、八	一五、〇	一三、八	七、九二
十五日	曇	五、五	一三、五	九、五	一二、二	一四、〇	一二、六	七、九一
十六日	晴	五、五	一三、五	九、五	一二、二	一四、〇	一二、六	七、九一
十七日	雨	八、五	一二、五	一〇、五	一二、五	一三、〇	一二、三	七、九一

十月廿日午後零時三〇分長良川鮎受精卵七五萬粒孵化槽ニ收容ス(第二回分)

七、九二 第一回分全部孵化終了ス

七、九六

第二回分全部孵化終了ス

月日	天候	氣温 午前六時	氣温 午後二時	氣温 平均	水温 午前六時	水温 午後二時	水温 平均	水位 午前六時	水位 午後二時	水位 平均	摘要
十月十四日	曇	一六、〇度	一七、〇度	一六、五度	一六、五度	一六、五度	一六、五度	一、四〇尺	一、三五尺	一、三五尺	十月十四日午前八時十三分長良川産鮎受精卵九七万五千粒孵化槽ニ收容ス（第一回分）
十五日	仝	一五、五	一六、五	一六、〇	一六、五	一六、五	一六、五	一、三五	一、三〇	一、三〇	
十六日	雨	一五、〇	一六、〇	一五、五	一六、五	一六、五	一六、五	一、三〇	一、四〇	一、三五	
十七日	晴	一四、五	一七、五	一六、〇	一六、五	一七、〇	一七、〇	一、八〇	二、六五	二、二五	
十八日	仝	一四、〇	一七、〇	一五、五	一六、〇	一六、〇	一六、〇	二、三〇	二、一〇	二、二〇	發眼ヲ認ム
十九日	仝	一三、〇	一五、五	一五、〇	一六、〇	一六、〇	一六、〇	一、九〇	一、八〇	一、八五	全部發眼ス
二十日	仝	一三、五	一五、〇	一四、五	一五、〇	一四、五	一四、五	一、八〇	一、七〇	一、七五	
廿一日	仝	一三、〇	一七、〇	一五、〇	一四、〇	一五、〇	一四、五	二、一〇	一、九〇	二、〇〇	
廿二日	晴	一四、〇	一八、〇	一六、〇	一四、〇	一五、五	一五、〇	一、九〇	一、八〇	一、八五	
廿三日	仝	一三、五	一六、五	一五、〇	一四、五	一五、五	一五、〇	一、七〇	一、七〇	一、七〇	
廿四日	仝	一三、五	一六、五	一四、五	一四、五	一五、五	一五、〇	一、六五	一、六五	一、六五	
廿五日	仝	一三、〇	一八、〇	一五、〇	一四、五	一四、五	一四、五	一、六〇	一、五五	一、六〇	
廿六日	仝	一二、〇	一七、〇	一四、〇	一四、〇	一五、〇	一四、五	一、六〇	一、四〇	一、五〇	
廿七日	曇	一四、〇	一七、〇	一五、五	一五、〇	一五、五	一五、五	一、二〇	一、二〇	一、二〇	午前九時五十分長良川産鮎受精卵七五萬粒孵化槽收容ス（第二回分）
廿八日	雨	一五、〇	一五、五	一五、〇	一五、〇	一五、〇	一五、〇	一、一五	一、一五	一、一五	孵化開始ス（第一回分）
廿九日	晴	一四、〇	一六、五	一五、五	一四、〇	一五、五	一五、〇	一、三五	一、六五	一、五〇	孵化終了（第一回分）
三十日	曇	一二、五	一〇、〇	一二、〇	一四、〇	一四、〇	一四、〇	一、五〇	一、五〇	一、五〇	
卅一日	曇	八、〇	一三、五	一二、〇	一三、五	一四、〇	一四、〇	一、四〇	一、三五	一、四〇	
十一月一日	晴	一二、〇	一四、〇	一三、五	一三、五	一四、〇	一四、五	一、二五	一、三五	一、三五	發眼ヲ認ム（第二回分）
二日	仝	一二、〇	一四、五	一三、五	一三、五	一四、五	一四、五	一、三〇	一、三〇	一、三〇	
三日	仝	一〇、〇	一五、五	一三、五	一三、五	一四、五	一四、〇	一、二五	一、三〇	一、二五	
四日	雨	一三、五	一七、〇	一四、五	一三、五	一三、〇	一三、〇	一、四五	一、四〇	一、四〇	全部發眼ス
五日	晴	八、五	一七、〇	一三、〇	一三、〇	一三、〇	一三、〇	一、五〇	一、五〇	一、五〇	

月日	天候	氣温 午前六時	氣温 午後二時	氣温 平均	水温 午前六時	水温 午後二時	水温 平均	水位 午前六時	水位 午後二時	水位 平均	摘要
六日	仝	一二、〇	一六、〇	一三、五	一三、〇	一四、〇	一三、五	一、四〇	一、三五	一、三五	
七日	仝	八、五	一四、〇	一三、〇	一三、〇	一四、〇	一三、〇	一、三〇	一、二五	一、三〇	
八日	仝	七、五	一五、五	一三、〇	一三、五	一三、五	一三、〇	一、二五	一、二〇	一、二〇	
九日	仝	八、〇	一五、五	一一、五	一三、五	一三、五	一三、五	一、二〇	一、一〇	一、一五	
十日	雨	一〇、〇	一一、〇	一〇、五	一一、五	一一、五	一一、五	一、一五	一、一五	一、一五	
十一日	晴	一〇、〇	一一、〇	一〇、五	一一、五	一一、五	一一、五	一、一五	一、二〇	一、一五	孵化ヲ始ム（第二回分）
十二日	仝	一一、〇	一三、〇	一三、〇	一三、〇	一三、五	一三、五	一、三〇	一、三〇	一、三〇	
十三日	仝	一三、〇	一五、〇	一三、五	一三、〇	一三、五	一三、五	一、二五	一、二五	一、二五	
十四日	仝	一三、〇	一三、〇	一三、〇	一三、〇	一三、〇	一三、〇	一、二〇	一、二〇	一、二〇	
十五日	仝	一一、〇	一四、五	一三、五	一三、〇	一三、五	一三、五	一、三〇	一、四〇	一、三五	
十六日	仝	九、〇	一〇、〇	九、五	一一、〇	一一、五	一一、五	一、五〇	一、四五	一、四五	孵化終了

（八）吉井川孵化場觀測表

月日	天候	氣温 午前六時	氣温 午後二時	氣温 平均	水温 午前六時	水温 午後二時	水温 平均	水位 午前六時	水位 午後二時	水位 平均	摘要
十月十四日	曇		一九、三度			一八、六度			三、四尺		十月十四日午後二時廿分長良川産鮎卵一七一萬粒孵化槽ニ收容ス（第一回分）
十五日	曇	一九、三度	一九、五	一九、四度	一七、八度	一八、四	一八、一度	三、三尺	三、三	三、三尺	
十六日	雨	一九、二	二〇、〇	一九、九	一七、九	一八、三	一八、一	三、三	三、六	三、五	
十七日	晴	一八、〇	二〇、二	一九、一	一六、八	一八、〇	一七、四	四、四	四、三	四、三五	
十八日	仝	一八、二	一九、三	一八、八	一六、九	一八、四	一七、七	四、〇	三、九	三、九五	
十九日	仝	一六、八	一七、二	一七、〇	一五、二	一六、四	一五、八	三、三	三、三	三、三	發眼ヲ認ム
二十日	仝	一四、二	一四、八	一四、五	一五、〇	一六、三	一五、七	三、六	三、六	三、六	
廿一日	仝	一四、三	一七、五	一五、九	一五、五	一六、一	一五、八	三、八	三、八	三、八	全部發眼ス
廿二日	仝	一一、〇	一七、三	一四、二	一四、五	一六、〇	一五、三	三、七	三、六	三、六五	
廿三日	仝	一三、〇	一七、〇	一五、〇	一五、六	一六、三	一六、〇	三、六	三、六	三、六	

廿四日	仝	一〇、〇	一七、〇	一四、〇	一五、三	一七、五	一六、四	三、五	三、五	三、五	
廿五日	仝	九、〇	一五、一	一三、〇	一五、一	一七、二	一六、二	三、四	三、四	三、四	
廿六日	仝	八、〇	二一、〇	一四、五	一四、五	一七、〇	一五、八	三、四	三、四	三、四	孵化始ム十月廿七日午後零時四十五分長良川産鮎卵一五〇萬粒孵化槽ニ收容ス（第二回分）
廿七日	曇	一〇、五	一八、〇	一四、三	一五、二	一六、五	一五、九	三、三	三、三	三、三	
廿八日	雨	一三、五	一八、八	一六、二	一五、五	一六、八	一六、二	三、三	三、三	三、三	
廿九日	晴	一三、三	一九、五	一六、四	一五、七	一六、八	一六、三	三、五	三、六	三、五五	第一回分全部孵化終了ス
三〇日	曇	一一、〇	一六、八	一三、九	一五、〇	一六、〇	一五、五	三、五	三、五	三、五	
卅一日	曇	六、〇	一六、六	一一、三	一四、〇	一五、八	一四、九	三、四	三、四	三、四	

備考　十一月一日以降缺測ス

本年ハ塲務ノ都合上本塲ヨリ出張監督ヲ爲サザリシ爲メ採卵受精、荷造運搬ノ成績頗ル不良ニシテ漸ク吉井川ニ於テ一割一歩旭川ニ於テ三割六歩高梁川ニ於テ一割八歩ヲ孵化放流スルニ過ギザリシハ遺憾トスル所ナリ

附

鮎人工孵化放流事業指導監督

岡山市水産會ニ於テハ旭川ニ又上道邑久兩郡水産會ニ於テハ吉井川ニ夫々鮎人工孵化放流ヲナスニ當リ塲員及水産係員日々交代シテ親魚ノ採捕ヲ監督シ又優良魚ノ撰別採卵孵化ヲ指導シ所期ノ放流ヲ施行セシメタリ左ニ其ノ成績ヲ示サン

旭川鮎人工孵化放流事業成績一覽表

（岡山市水産會事業）

採捕月日	採卵使用ノ爲成熟魚チ撰別尾數	採卵ニ不適ノ未熟魚尾數	死魚數	採卵ニ使用ノ親魚數 雌魚	雄魚	採卵數	雌魚 平均体長	雌魚 平均体重	雄魚 平均体長	雄魚 平均体重	孵化月日	孵化放流數尾
十月八日	四〇	四五／	一	（採卵日ハ採捕日ノ翌日）								
九日	一一〇	一一七	二五	五	一七	一〇、萬粒	六、一寸	三、二匁	六、一寸	一四、三匁	十月二三日	八、萬尾
十日	一一四	二六七	五八	二〇	三五	四〇	六、六	一三、〇	六、二	一四、五	二四日	三六、〇
十一日	七八	二七七	六四	二一	四八	四二	六、八	一八、五	六、四	一五、四	二五日	三七、八
十二日	四九	一三二	一〇一	二一	五〇	四二	七、〇	一五、七	六、二	三、四	二六日	三七、八
十三日	七〇	二三四	五一	一五	三四	三一	六、三	一六、六	五、七	三、五	二七日	一七、六
十四日	四四	一〇六	二九	一九	四五	三六	七、〇	二一、四	六、一	一四、八	二九日	五〇、四
十五日	一五	三五	七	一三	三三	四四	七、一	一八、八	五、九	一四、八	三〇日	三九、六
十六日	三二	五二	一四	四	一三	八	五、九	一三、〇	五、八	三、一	三一日	六、四
十七日	八八	二八〇	一四五	六	九	二六	八、〇	一六、七	六、九	三、〇	十一月一日	二三、四
十八日	八九	三六六	七〇	二三	三七	六八	六、九	二〇、四	六、八	二〇、八	二日	六一、二
十九日	三三	一九四	二六	二六	四六	九四	八、二	二四、一	六、五	一八、四	三日	八四、六
二十日	三五	一一五	二六	一八	一八	三〇	六、四	一七、九	六、七	二一、三	四日	二四、〇
廿一日	二七	一七四	一九	・								
廿二日	二六	一八五	五一									
廿三日	五九	二〇一	二八	一一	四四	五四	七、六	三、四	六、六	一六、六	八日	四八、六
廿四日	四三	一四一	五五									
廿五日	三四	一三八	二九	四	二一	二〇	七、九	三、〇	七、七	三、四	一一日	一六、〇
廿六日	三四	一三七	三一	六	二四	四四	八、五	三七、〇	六、二	三、一	一三日	三九、六
廿七日	三五	一〇三	二八	八	一六	二七	六、九	二一、〇	六、四	一七、九	一五日	二四、三
廿八日	一五	八三	七									
廿九日	三三	二三一	三五	一七	二三	三四	七、七	二五、三	六、四	一五、九	一七日	二七、二
三十日	五三	二三五	一一六	三	二七	五六	七、五	三、五	七、二	三、五	一九日	五〇、四
卅一日	四八	一六八	二	一八	二九	五六	六、九	三、三	七、三	二〇、五	二一日	五〇、四
十一月一日				一三	三	五八	七、九	三、七	六、四	一五、二	二三日	五二、二
計	一、二〇四尾	四、〇〇五尾	一、〇二七	二六九	六一〇	八三二	平均七、二	平均二一、三	平均六、五	平均一六、九		七三五、五

備考	
一枠（長一尺一寸、幅約六寸）ニ付二万粒附着トシテ卵數ヲ算定セリ	採卵使用魚全部測定ノ平均ニシテ体重ハ採卵射精後測定セリ
	孵化ノ終了日ヲ記入ス

吉井川鮎人工孵化放流事業成績一覧表

（上道邑久兩郡水産會共同事業）

採捕月日	採卵使用ノ爲成熟魚ノ撰別尾數	採卵ニ不適ノ未熟魚尾數	採卵ニ使用ノ親魚尾數 雌魚	採卵ニ使用ノ親魚尾數 雄魚	採卵數	雌魚 平均体長	雌魚 平均体重	雄魚 平均体長	雄魚 平均体重	孵化月日	孵化放流尾數
十月十七日	二四尾	一一四尾	三尾	二一尾	一〇粒	〇、七六寸	三三匁	〇、七四寸	二八匁	十一月三日	八、〇粒尾
十八日	一七	二四四	三	一四	九	〇、七六	二三	〇、六四	一八	四日	八、一
十九日	五八	四二一	一三	四五	二三	〇、八〇	三一	〇、六八	二四	五日	一八、四
二十日	五四	四四三	一五	三九	一九	〇、六九	一九	〇、六九	二一	六日	一五、二
廿一日	二〇	一三五	六	一四	一一	〇、六五	一五	〇、六七	二〇	七日	九、九
廿二日	二一	三〇〇	八	一三	二七	〇、六三	一五	〇、五七	一五	八日	二一、六
廿三日	三二	二五一	一三	一九	三〇	〇、六四	一六	〇、六四	一八	一〇日	二四、〇
廿四日	三四	四〇〇	一五	一九	一九	〇、六七	一八	〇、六〇	一八	一一日	一五、二
廿五日	二四	一二一	一〇	一四	七	〇、六二	一九	〇、五九	一四	一二日	五、六
廿六日	一二	七〇	四	八	一五五						一三六、〇
合計	二九六	二、四九九	九〇	二〇六							

二、公魚孵化放流試驗

大正十年度來ノ繼續試驗ニシテ溝渠及貯水池ニ放流シ其ノ成育繁殖ノ狀況ヲ試驗セントス

試驗ノ經過

（一）採卵

イ、原産地　島根縣宍道湖産

ロ、採卵場　島根縣簸川郡莊原村新田樋野範一孵化場

ハ、採卵月日　昭和二年二月二十三日午後八時ヨリ二十五日午前二時ニ至ル間

ニ、親魚使用數　雌魚一万二千尾　雄魚三万八千尾

ホ、親魚ノ平均体形体長四寸体高七分体重九匁

ヘ、本年採卵ノ遲延ノ理由

毎年二月上旬ヨリ施行シツヽアルモ本年ハ山陰地方稀有ノ降雪ニテ漁期遲レ親魚ノ遡河ハ二月十八日頃ヨリ始メ最初ノ遡河ノモノハ雄多ク雌雄ノ比ヲ得ルニ至リタルハ其後數日ヲ經過セシニ依ル

（二）卵ノ發着

二月二十五日午後六時山陰線莊原驛發送同月二十六日午前十一時山陽線岡山驛到着

（三）孵化場

放流場所	上道郡沖田村四番川（一名瓢簞川）	上道郡津田村六番川	兒島郡粒江村八軒屋溝渠	兒島郡粒江村粒浦溝渠	淺口郡船穗村柳井原貯水池
孵化場位置	仝川下流沖田村役場南約三十間	土手屋橋上流三十間	宮ノ淵	中川筋	
面積	約二十町	約六十町	二町六反一畝	十三町七畝餘	約七十町歩
孵化槽繋留方法	河岸ヨリ約二間ヲ離レタル所ヘ幅五尺長約二間ノ間ニ杭六本打チタルモノニ繋留ス	河岸ヨリ約一間離レタル所ヘ杭ヲ長約四間半ノ兩端ヘ二本打チ繋留ス	河岸ヨリ二間ヲ離レタル所ヘ杭ヲ打チ繋留ス	仝上	河岸ヨリ二間ヲ距リタル所ヘ船ヲ繋留シ張出竹ヲ出シ孵化槽ヲ繋留ス
手入監視者	岡村幸一 上道郡水産會ト共同	萩野重雄 仝上	中桐圭之助 兒島郡水産會ト共同	武内文一 本場直營	内藤石松 難波源市 柳井原養魚組合ト共同

（四）受精卵ノ配給經過

孵化場	四番川	六番川	粒江村八軒屋溝渠	粒江村粒浦溝渠	柳井原貯水池
運搬方法	廿六日午前十一時魚卵入箱五箱ヲ荷車ニ積ミ平井土手ヨリ官道ヲ經テ運搬ス	沖田村役場マデ四番川放流ノモノヲ殘シ全部荷車ニテ津田村ヘ運搬ス	客車便ニテ岡山發倉敷着荷車ニテ孵化場ヘ運搬ス	仝上	客車便ニテ岡山發西阿知着青年團員荷車ニテ貯水池迄運搬ス
孵化場到着時間	廿六日午後三時半	同日午後四時半	同日午後二時二十分	同日午後二時四十分	同日午後一時四十五分
孵化槽收容時間	廿六日午後三時四十分ヨリ午後六時三十分迄	同日午後四時半ヨリ午後七時迄	同日午後二時三十分ヨリ午後三時迄	同日午後二時五十分ヨリ午後四時迄	同日午後四時三十分ヨリ午後五時迄
發送ヨリ所要時間	二十一時間四十分		二十時間三十分		二十二時間三十分
孵化槽收容時ノ水溫	午後四時觀測六度	欠測	午後三時觀測七度八分	午後三時半觀測七度	午後四時半觀測六度六分
收容枠數	一二〇枚（一枠一万五千粒）	一五〇枚（仝上）	六〇枚（一枠二万粒）	八〇枚（仝上）	一四九枚（同上）
收容卵數	一八〇万粒	二二五万粒	一二〇万粒	一六〇万粒	二九八万粒
孵化槽數	四個	五個	二個	三個	五個
到着時死卵ノ狀態	最多死卵ノモノニテモ全卵ノ一分位	仝上	仝上	仝上	最多死卵ノモノニテモ一枠二十五粒ナリ殆ンドナシ
孵化期間中ノ手入	毎日午前八時ト午後三時頃二回枠ノ浮沈ヲ除去ス	仝上	仝上	仝上	仝上

（五）荷造ノ狀態

着卵枠ハ一枚毎ニ晒木綿ヲ濕シタルモノニテ包ミ水苔ヲ枠間ニ充分塡充シ平積トシビール箱一函五十枚入トシ上部ニ藁ヲ塡メ隙ノ開カザル樣蓋ヲナシ繩ニテ結ブ到着時風乾セルモノ無シ

（六）卵ノ發生經過及孵化放流數

放流場所	四番川	六番川	粒江村八軒屋溝渠	仝村粒浦溝渠	柳井原貯水池
採卵月日	自二月廿三日午後八時至二月廿五日午前二時	仝上	仝上	仝上	仝上
發眼月日	開始三月五日終了三月九日	仝上仝上	仝上三月十日	仝上三月十日	仝上仝上
孵化月日	開始三月廿四日終了四月二日	三月廿三日四月五日	三月廿二日三月卅一日	三月廿四日三月廿八日	三月廿三日三月卅一日
水溫	最高二一度五分最低一度五分最高平均一〇度八最低平均六度五	最高一八度五分最低三度最高平均九度六分最低平均八度二分	最高一五度九分最低三度五分最高平均九度四分最低平均七度八分	最高一四度最低三度四分最高平均九度一分最低平均七度	最高一一度最低五度二分最高平均一〇度二最低平均九度六
孵化日數	自廿九日目至卅八日目	自廿七日目至四十一日目	自廿七日目至卅六日目	自廿九日目至卅五日目	自廿七日目至卅五日目
孵化率	八割	八割	八割五分	七割五分	八割五分
孵化放流數	一四四万尾	一八〇万尾	一〇二万尾	一二〇万尾	二五三万尾

（七）孵化放流成績

大正十年以來諸所ノ溜池溝渠等ニ於テ公魚ノ孵化放流ヲ試ミタルガ本年度ニ於ケル採捕成績左記ノ如シ

溜池放流ノモノハ用水ノ實際上全池水落水スルヲ得ス且漁繩使用上藻多ク採捕困難ニテ少數ノ魚ヲ得タルニ過ギズ溜池放流ニ當リテハ池面積大ニシテ池深又深ク池水落水容易ニシテ藻ノ繁茂少ク地曳網等ノ操業容易ナル所ヲ撰定スルニ非ザレバ成育並採捕上好成績ヲ得ラレザルベシト思ハル

溝渠放流ノモノハ概シテ成績可良ニテ四番川及六番川ノ流域一帶ニ於テハ五六月ノ候投網一隻ニテ二十尾乃至百尾四ツ手網一統ニテ五十尾內外ノ採捕アリ全長四寸五分体重五匁ニ達セリ十月上旬以降四番川下流ニ於テハ四ツ手網ニテ一日五十尾乃至百五十尾ノ採捕ヲ見体重一匁六分体長三寸アリ六番川ニ於テハ五月中旬ヨリ六月二十日頃マデ全漁場

ニ亘リ大サ一寸五分乃至二寸ノモノ鑁打投網四ッ手網ニテ一日五十尾乃至百尾宛ノ採捕ヲ見タリ其後公魚ヲ採捕スベキ漁具ヲ使用セザリシ故採捕スルモノナカリシガ十月上旬頃ヨリ海岸水門附近ニ設置セル四ッ手網ニテ一日二十尾乃至百尾宛採捕サレ体長三寸二分乃至四寸一分体重平均一匁六分ニ達セリ猶投網（八節目）ニテ鮒鰡採捕ノ投網モ ニ混穫ヲ見タリ而シテ採捕區域ハ六番川及支流全体ニ及ビ藻ノ生セザル處ニ多シ

二、鯉兒養成配布事業

趣旨

大正十二年來ノ繼續事業ニシテ本縣内ノ河川溝渠溜池稻田及其他ノ陸地水面利用ヲ圖ルベキ目的ヲ以テ優良ナル鯉兒ヲ養成シ各希望者ニ配付セントスルモノニテ養成池ハ前年度同樣兒島郡八濱町所在本場養魚池ヲ充當シ施行セリ本年度ノ成績次ノ如シ

親鯉ノ飼養　前年度使用ノ親鯉ハ淺口郡柳井原貯水池ニ移養シ本年ハ更ニ近江產ノ系統正シク發育良好ナル優良種雌二十尾十貫（年齡三、四歲体重平均三百匁）雄五十尾十五貫（年齡三、四歲体重平均三百匁）ヲ滋賀縣野洲郡守山町宇野增藏ヨリ購入シタリ卽チ三月十日午後七時四十分東海道線守山驛發送十一日午前六時二十八分八濱驛着同日午前六時五十分養魚池ヘ着シタルヲ以テ直ニ雌魚ハ第一號池（面積四十五坪）雄魚ハ第二第三號池各地（面積三十坪）ニ分養セリ三月十四日ヨリ投餌ヲ始ム白麥一日二百匁乃至三百匁宛與（下旬ヨリ麥糠ヲ混シ一日四百匁宛投餌シ四月六日ヨリ蛹ヲ混シ五月上旬迄一日五百匁乃至六百匁宛投餌シテ魚體ノ發育ト生殖器ノ成熟ヲ圖レリ

產卵ノ準備　四月廿八日雄魚成熟ノ狀態ヲ檢シタルニ成熟魚四十尾アリ五月二日雌魚ノ成熟檢查ヲナシタルニ十尾成熟セリ魚巢ハ柳根ヲ用ヒ五月一日あく抜ヲナシ一把十二房ヲ東ネ良ク乾燥ス

雌雄配合產卵孵化

配合月日時	配合數 雌	配合數 雄	產卵池	產卵月日時	產卵數 親魚數	孵化月日時	孵化數	摘要
五月十五日 一二尾	三〇尾	一號地（四十五坪）	五月十八日午前四時乃至九時	七万粒 雌一尾 雄六尾	廿一日午前十一時乃至廿二日午前十時	七千尾	產卵後雨天ニテ孵化成績不良	
		二號池（三十坪）	五月卅一日午前六時乃至十時	六万粒 雌一尾 雄五尾	廿三日午後一時乃至廿四日午後二時	六千尾		
五月二十日 八尾	二〇尾			七万粒 雌一尾 雄二尾	六月四日午前六時乃至九時	七千尾		
六月四日 九尾	二七尾	一號池	六月八日午前五時乃至十時	一〇万粒 雌二尾 雄一〇尾	十一日午後五時乃至十二日午後七時	一万尾		
合計 二九尾	七七尾			三〇万粒 雌五尾 雄二七尾		三万尾		

稚魚ノ飼育

孵化後一晝夜ニシテ魚巢ヲ離シ臍囊吸收後鷄卵二個乃至五個ヲ潰シ第一回產卵ノモノニハ六月四日迄第二回產卵ノモノニハ六月九日迄第三回產卵ノモノニハ六月廿九日迄孵化池ニ投餌飼育セリ此向ノ水温十七度乃至二十五度ニシテ鯉兒体長五分內外ニ生長セリ五月上旬ヨリ豫メ「みじんこ」ヲ發生セシメタル第三號池（第一回產卵ノモノハ六月五日第二回產卵ノモノハ同月十日第三回產卵ノモノハ同月二十九日ニ移養シみじんこヲ攝食セシメタル外鯉ヲ潰シ「ほーろく」二十個ニ三升乃至六升ヲ與ヘタルニ六月下旬ニハ最大一寸五分平均六分五厘トナリ七月上旬ニハ平均一寸ニ生長セリ

配布　各郡ヨリノ鯉兒請求數九万八千四百七拾五尾ナリシモ鯉兒養成數少ナカリシ爲別記ノ如ク割當ヲ爲シ体長七分內外ノモノヲ六月廿八日ニ体長壹寸內外ノモノヲ七月四、五、六日、十一、十二日ニ八濱養魚池ニテ有償配付ヲナシタリ

鯉兒請求配付尾數一覽表

郡別	鯉兒請求數 体長七分內外	鯉兒請求數 体長一寸內外	鯉兒請求數 計	鯉兒配付數 七分內外	鯉兒配付數 一寸內外	鯉兒配付數 計
和氣郡	二、三〇〇尾		二、三〇〇尾			
赤磐郡	二、三九〇		二、三九〇	五八〇尾		五八〇尾

邑久郡	一、〇〇〇	五、一〇〇	六、一〇〇	三六〇	一、二五〇	一、六一〇
上道郡	三、〇〇〇	四、六〇〇	七、六〇〇	一、〇〇〇	四、二五〇	五、二五〇
御津郡	一、三〇〇	四、五〇〇	五、八〇〇	五〇〇	一、〇〇〇	一、五〇〇
兒島郡	六、五〇〇	七、八八〇	一四、三八〇	一、〇〇〇	二、九六〇	三、九六〇
都窪郡	二、〇〇〇	一、八〇〇	三、八〇〇		一、三〇〇	一、三〇〇
淺口郡	五〇〇	一〇、五〇〇	一一、〇〇〇		二、七五〇	二、七五〇
小田郡	二〇	一、八六五	一、八八五			―
後月郡	九、〇〇〇		九、〇〇〇			―
吉備郡	五、一〇〇	六、九二〇	一二、〇二〇		二、三〇七	二、三〇七
川上郡		五、一一五	五、一一五		二、三〇〇	二、三〇〇
苫田郡	一、〇〇〇	一五、五〇〇	一六、五〇〇		一、六〇三	一、六〇三
久米郡		二〇〇	二〇〇			―
計	二九、七七〇	六八、四七五	九八、四七五	二、八六〇	二〇、三〇〇	二三、一六〇

配付總價格 一一〇円〇八

備考 前記配付數ノ外稻田養鯉試驗ノ爲吉備郡總社町角田宗一ニ壹千尾溜池養鯉試驗ノ爲吉備郡岡田村三宅清三郎ニ體長四寸内外迄養成シタルモノ壹千六百尾ヲ無償ニテ配付シ更ニ御津郡横井村本郷幾太郎ニ體長五寸内外ニ養成シタルモノ四百尾ヲ有償ニテ配付セリ

三、委託試驗

養殖業奬勵ノ目的ニテ熱心ナル養殖希望者ヲ撰定シ各種養殖ニ關スル試驗ヲ委託セリ成績概要左記ノ如シ

一、稻田養鯉委託試驗（前年度繼承）

試驗場所　吉備郡總社町大字福井字田中

受託者　角田宗一

試驗稻田面積　一反步

稻田ノ前作　やはず麥

稻ノ品種　吉備穗

整地　六月十七日耕鋤深サ四寸ニテ普通稻田ト異ラス

挿秧期日　六月廿三日

灌漑　植付當時水深二寸八月上旬ヨリ四寸トシ三十回灌漑セリ

除草　八回（七月四日、六日、十一日、十四日、十七日、二十六日ハ除草機ニ依リ十二日、卅一日ハ手取ヲナス）

原肥及追肥ノ種類及數量　原肥ハアンモニヤ二貫蛹十貫黑干粕十貫合計二十二貫整地ノ際施シ追肥ハ一切施サス

鯉兒ノ放養　大正拾五年七月八日鯉兒（體長七分内外）壹千尾

給餌量　天然餌料多キヲ以テ落水期迄ニ麥糠六斗ヲ投餌セリ

落水期日　九月二十五日

步留尾數　六百八十尾（放養數ノ六割八分）

成長度　最大形 體長六寸 體重二十五匁　最小形 體長二寸五分 體重一匁強　平均形 體長四寸五分 體重九匁

養鯉稻田ノ米收穫量　合格米二石八斗小米二斗價百六圓貳拾錢ニテ普通稻田ト同樣ナリ

養鯉田ノ收支

收入總額金百貳拾貳圓八錢

內譯

金八拾五圓　合格米二石三斗

金壹圓八錢　小米一斗八升
金參圓　藁代
金參拾參圓　鯉六百六十尾代（內四百尾ハ手持二百六十尾ハ賣渡）
支出總額金九拾參圓貳拾五錢
內　譯
金五圓五錢　設備費（杭、金網人夫賃）
金拾壹圓參拾錢　元肥代
金七圓五錢　除草人夫賃
金五圓　田植人夫賃
金拾參圓五拾錢　稻取場及雜役人夫賃
金四拾八圓七拾錢　小作料（合格米一石三斗）
金貳圓拾錢　麥稈六斗（鯉餌料）
差引貳拾參圓八拾參錢利益
二化螟虫其他ノ害虫ノ發生關係　稍普通稻田ニ比シ少シ米質ハ稍良シ尚追肥ヲ施サズシテ普通稻田ト同樣ノ收穫ヲナシタリ

二、鰌養殖委托試驗

試驗場所　都窪郡清音村字輕部
受托者　向原寶市
試驗地面積　八十坪

設備　畦畔ヲ堤高二尺五寸（大雨ノ際氾濫又ハ浸水セザル程度）トシ堤幅東南二方ハ三尺北方ハ四尺トナシ池ノ內側ハ「コールタール」ヲ塗抹シタル亞鉛板ノ圍ヲ施シ亞鉛板內側ニハ間隔一尺二寸毎ニ長五尺末口二寸ノ松杭ヲ打チ上部ニ五寸ノ「返シ板」ヲ附シタリ注排水口ニハ厚一寸ノ栗板方一尺ノ樋ヲ設ケ板戶金網戶（一分目）ヲ挿入シ以テ注排水及魚ノ脫出ヲ防ゲリ

水深　平常ハ池ノ中央部水深二尺四周ハ水深一尺內外ヲ保タシムルモ必要ノ際ニハ注水溝ヨリ注水ス

上質　粘質壤土

種苗放養月日及量　十月十日七貫五百匁（七千八百七十五尾）十月十二日三貫三百匁（三千四百六十五尾）合計八百匁（一万一千三百四十尾）坪當リ百三十匁

種苗ノ大サ　種苗ハ清音村柿木及常磐村石原地內ニ於テ採捕シタルモノ
最大形　體長四寸　體重二匁五分　最小形　體長二匁九分　體重〇匁四分　平均形　體長三匁二分　體重一匁二分

投餌　種苗放養後水溫低下シ攝食セサリシヲ以テ投餌セス翌年三月下旬ヨリ蠶蛹ヲ藁袋ノ中ニ塡メ池ノ各所ニ沈メ食セシメタリ

成長度　十二月十五日ノ調査ニ依レバ放養時ヨリ步減無ク最大形體長四寸二分平均形三寸六分最小形二寸六分ニ成長セリ

池水溫　十月　最高二四度　最低一六度　平均二〇度
十一月　一九　一〇　一四、九
十二月　一一　三
一月　一〇　零
二月　一三　零
三月　一五　三

備考　本試驗ノ期間ハ昭和二年十月迄ニシテ種苗ノ安價ナル秋季ヨリ開始シタルヲ以テ投餌量生長度步留等ノ成績ハ次年度ニ報告セムトス

三、溜池養魚試驗

試驗場所　吉備郡岡田村岡田大池

受托者　三宅清三郎

面積　總面積五町五反歩最乾面積二町歩

溜池ノ狀況及設備　周圍田畑、日當良シ北ニ人家アリ水深最深一二尺ノ所內二町歩アリ、夏期減水スルモ乾涸スルコトナク捕魚ノ爲秋冬排水シ得池水稍濁リ菱繁茂ス天然餌料甚ダ多ク從來鯉魚ノ成長良シ注水口(幅一間)ハ二個所共金網及竹簀ノ二重張トシ排水口一個所(幅二間)ハ金網ニテ設備シ脫魚ヲ防止セリ

試驗期間　大正十五年十一月ヨリ昭和三年十月ニ至ル期間

種苗放養　種鯉ハ本場鯉兒養成池ニテ養成セルセルモノヲ放養ス

放養月日　十二月十七日午前十一時自動車ニ鯉兒ヲ積載シ八濱發午後二時四十分岡田村着午後三時ニ放養(運搬距離八里鯉兒運搬器二拾個(一個八十尾入)トシ人夫附添ヒ所要時間四時間ニテ目的地ニ達ス斃死セルモノナシ水温九度三分途中一回換水ス)

放養數量　一千六百尾(八貫匁)

種魚ノ大サ　最大形全長六寸　体高一寸三分　体重一一匁二分
最小形　二寸三分　六分　一匁(稀ナリ)
平均形　三寸七分　一寸五匁

備考　本試驗ハ二ヶ年繼續試驗ナルヲ以テ生長歩留及經濟試驗成績ハ次年度ニ報告セムトス

四、流水養鯉試驗

試驗場所　眞庭郡川東村字古見

受托者　原田高一

面積　十坪五合(長サ南北七間東西一間三尺ニテ西側用水路東側養鯉池北側道路南側田地ニシテ日當良シ)

試驗地ノ構造　(一)形狀長方形
(二)池ノ深サ六尺五寸
(三)水深四尺五寸
(四)池ノ內張コンクリート壁
(五)注水溝ノ大サ幅三尺長サ一間深サ四尺
(六)排水排水溝ノ大サ幅一尺長サ壹間深サ四尺
(七)注排水樋門注水溝入口ニハ塵除ケトシテ鐵製魚留格子ヲ作リ其ノ內側ニ竹簀ヲ張リ鯉兒ノ逃逸ヲ防グ

試驗地ノ築造　昭和二年四月二十日起工四月卅日竣工

經費總費參百九圓
內譯　金六拾九圓　セメント代及仝運賃
金參拾圓　礫十坪代
金貳拾圓　鐵棒鐵線代
金四拾圓　砂代
金壹百五拾圓　人夫壹百人分

種苗ノ放養月日　五月八日午後三時水温十五度

數量　壹千五尾二十一貫(種苗ハ稻田養成魚ニテ試驗地ノ東側池ニ蓄養シタルモノナレバ種苗ノ運搬中傷ヲ生シタルモノ無シ)

大サ　体長五寸　乃至七寸五分　体重平均二十匁

備考　本試驗ハ昭和二年十二月迄ナルヲ以テ投餌生長度取揚數量經濟試驗成績ハ年度ニ報告セムトス

五、食用蛙養殖試驗

本試驗ハ農林省ヨリ米國種「ブルフロッグ」ノ配付ヲ受ケ大正十二年以降繼續シテ飼養希望者ニ委托シ飼育並ニ繁殖ニ就テ試驗セルモノナルガ大正十四年及十五年度ニ於テ産卵シ多數ノ蝌斗ヲ生シ縣下希望者ニ分讓シタリ本年度ノ成績概要左ノ如シ

産卵配付				
産卵月日	産卵數	蝌斗配付數	摘要	
大正十四年七月乃至八月	二五、〇〇〇粒	四、九三三尾	小橋政雄ニ交付後渾搬中斃死セリ	
大正十五年	三〇、〇〇〇	九、八八〇		

種介ノ蒔付

四月二十、二十一ノ兩日ニ亘リ原産地島根縣能義郡赤江村論田地先産藻介一升内ノ粒數二千三百粒ノモノ五石二斗（十三叺、一叺四斗）及三千五百粒ノモノ一石八斗八升（五叺）總石數七石八升ヲ坪當リ一升五勺ノ割合ニテ蒔付ケタリ

食用蛙養殖試驗成績一覽表

農林省ヨリ種蛙交附概況	委托年月	受托者氏名	試驗場所	坪數	本場ヨリ委托種蛙大サ尾數	飼育歩留 變態年月	變態迄ノ歩留	冬眠後ノ歩留	二年末ノ歩留	三年末ノ歩留	四年末ノ歩留	成長（本年度末調） 飼養數	蛙ノ大サ	産卵配付 産卵月日	産卵數	蝌斗配付數	摘要
滋賀縣水産試驗場ニテ大正十一年七月産卵ノ蝌斗（体長二寸五分）百尾交附ヲ受ケ民間希望者ニ飼育委托ス	自大正十二年六月至大正十五年五月	三宅武	岡山市門田	二、五坪	蝌斗 五〇尾	大正十三年七月上旬乃至八月上旬	二九疋（六割）	二九疋（十割）	一五疋（約五割）	九疋（六割）	四疋（四割五分）	四疋	最大 一九二匁	大正十四年七月乃至八月	二五、〇〇〇粒	四、九三三尾	
		杉山孝造	和氣郡英保村		同 二〇	同年七月上旬乃至八月上旬	八疋（四割）	四疋（五割）	四疋（十割）	二疋（五割）	一疋（五割）	一	最小 一七〇				
		小橋政雄	上道郡宇野村	〇、五	同 三〇	—	—	—	—	—	—	—	一三〇	—	—	—	小橋政雄ニ交付後渾搬中斃死セリ
滋賀縣水産試驗場ニテ大正十三年七月産卵ノ仔蛙（体重一匁一分）二百疋交附ヲ受ケタルモノヲ委托ス	自大正十四年七月一日至昭和五年六月末日	兒島農場農事試驗場	兒島郡藤田村	七、〇	仔蛙 五〇疋	—	—	一一疋（二割二分）	一〇疋（九割）	繼續試驗中	繼續試驗中	一〇	平均 一六〇	—	—	—	
	同	石原奎三郎	上道郡雄神村	二〇、〇	同 五〇	—	—	八疋（一割六分）	四疋（五割）	同	同	四	平均 一八〇	大正十五年七月	三〇、〇〇〇	九、八八〇	
	同	大石一十四	小田郡笠岡町	四、〇	同 五〇	—	—	二〇疋（四割）	三疋（一割五分）	同	同	三	平均 一六〇	—	—	—	
	同	長尾壽重	眞庭郡久世町	三、〇	同 五〇	—	—	五疋（一割）	二疋（四割）	同	同	二	平均 一五〇	—	—	—	
	自大正十四年十二月一日至昭和五年十一月末日	田中喜三	赤磐郡五城村	一、〇	蝌斗 五〇	大正十五年七月十九日	一二疋（二割四分）	二疋（一割六分）	繼續試驗中	同	同	二	五〇	—	—	—	
	同	甲平智靈	上房郡松山村	一、五	同 五〇	大正十五年七月上旬	四四疋（八割八分）	二四疋（五割四分）	同	同	同	二四	平均 五八	—	—	—	
	同	田中武一	後月郡井原町	四、〇	同 五〇	七月十五日乃至八月	二八疋（五割六分）	未詳	—	—	—			—	—	—	
	同	安田眞	久米郡佐良山村	一、〇	同 五〇	七月上旬乃至八月上旬	七疋（一割四分）	五疋（七割）	繼續試驗中	繼續試驗中	繼續試驗中	五	平均 三五	—	—	—	
	同	桑村定永 桑村文一	勝田郡北吉野村	二、七	同 七〇	六月六日乃至八月七日	四〇疋（五割七分）	三〇疋（七割五分）	同	同	同	三〇	平均 五八	—	—	—	
	同	須々木正二	御津郡牧石村	一、五	同 五〇	八月十五日乃至八月廿五日	五〇疋（十割）	一七疋（三割四分）	同	同	同	一七	平均 二六	—	—	—	
	同	藤村重男	阿哲郡野馳村	二、五	同 五〇	七月二十日乃至九月十日	三二疋（六割四分）	一六疋（五割）	同	同	同	一六	三〇	—	—	—	
	同	長尾壽重	眞庭郡久世町	三、〇	同 五〇	七月上旬乃至八月上旬	三〇疋（六割）	一二疋（四割）	同	同	同	—	—	—	—	—	
	同	三宅武	岡山市門田	二、五	同 八〇	七月上旬乃至八月上旬	二五疋（三割）	五疋（二割）	同	同	同	—	—	—	—	—	

四、介類養殖試驗

一、藻介養殖試驗

趣旨

淺海利用調査ノ結果本縣沿海ニ於テハ藻介ノ養殖適地多キコト明瞭トナルニ至リタルヲ以テ適地ニ於ケル養殖ヲ奬勵スルノ趣旨ニ依リ其ノ生長度歩留及經濟試驗ヲ施行シ以テ斯業者ノ養殖經營ノ資ニ供セントス而シテ本年度施行ノ成績左ノ如シ

試驗場所

小田郡金浦町大字生江濱（金浦灣口南東沖浦地先笠岡灣ニ面ス）

面積

稚介蒔付面積六百七拾五坪

試驗地ノ狀態

曾テ本場ニ於テ牡蠣養殖試驗地トシテ撰定セシ所ニシテ附近牡蠣養殖場多ク水深大潮滿潮時十尺小潮滿潮時七尺小潮干潮時五寸乃至一尺ニシテ大潮時約一時間露出シ潮流疎通良好ナリ秋季稍風波アルモ介ヲ打チ上グル虞レナク底質軟泥ニ細砂ヲ混シ一尺內外足ヲ踏ミ入ルヽ硬サナリあじもナク又辛螺、かざみ等ノ害敵少ナシ且ツ試驗地ハ沿岸ヨリ約十五間ヲ距ル所ニ人家數戸アリテ監視ニ便ナリ

種介ノ蒔付

四月二十、二十一ノ兩日ニ亘リ原產地島根縣能義郡赤江村論田地先產藻介一升內ノ粒數二千三百粒ノモノ五石二斗（十三臼、一臼四斗）及三千五百粒ノモノ一石八斗八升（五臼）總石數七石八升ヲ坪當リ一升五勺ノ割合ニテ蒔付ケタリ

試驗地ノ手入

蒔付後介ノ生長良好ニテ八月ニハ蒔付當時ノ六倍ニ增量シ蒔付時厚蒔トナリタル區域ハ密ニ過グルニ至リシヲ以テ之ヲ採集シテ更ニ隣接地ニ蒔付ダリ卽チ八月九、十ノ兩日五百七拾五坪ヲ擴張シ六石五斗ヲ蒔出シ總面積千貳百五拾坪トナセリ次デ十月二十日ヨリ成長ヲ良好ナラシムル爲メ最初ノ蒔付區域ヨリ九石九斗ヲ採集シ八月擴張ノ區域ニ蒔出セリ

成長度

調査月日	蒔付後ノ日數	壹升內ノ粒數（桝盛）	殼長	殼幅	殼高	摘要
四月二十日	蒔付當日	二、三〇〇粒	最大形 〇寸三九	〇寸五〇		
			最小形 〇、二五	〇、一九		
			平均形 〇、四八	〇、四一		
六月十四日	五十日	一、一〇〇粒	最大形 〇、六八	〇、六〇		
			最小形 〇、三七	〇、三四		
			平均形 〇、五三	〇、四五		
八月十四日	百十二日	三六〇粒	最大形 一、〇五	〇、九〇		
			最小形 〇、四〇	〇、三三		
			平均形 〇、八五	〇、七二		
十月廿二日	百八十五日	二三〇粒	最大形 一、一六	〇、八〇		
			最小形 〇、八七	〇、六三		
			平均形 一、〇七	〇、七二		
十二月十四日	二百卅八日	一八〇粒	最大形 一、二〇	〇、八三		
			最小形 〇、八八	〇、六四		
			平均形 一、一〇	〇、七四		

收納時ノ大サ

被害

蒔付後ハ監視人ヲ置キがざみ辛螺等ノ害敵ヲ驅除セシ爲何等ノ歩減ナク生長シタリシモ七月盛夏蒔付密ニ過ギタル處ハ約五分內外ノ歩減ヲ生シタリシガ八月中旬以後ニ到リ介ノ大半殼上ニふしつぼ附着シ爲メニ其一部ハ殼緣ヲ閉シ得ザルモノヲ生ゼリ然ルニふしつぼヲ脫離スルハ容易ナラザリシヲ以テ全部ノ介ヲ採集シふしつぼノ附着セルモノト然ラザルモノトヲ撰別シ附着セサルモノハ繼續身入試驗ヲナシタリ

收納

養殖介ハふしつぼノ被害ヲ見タルモ成長度良好ナリシヲ以テ蒔付後八ヶ月ニテ收納シ試賣スルヲ得タリ卽チ大正十五年十二月十二日ヨリ二十日ニ至ル間及同月廿一日ヨリ昭和二年二月七日ニ至ル間ノ二回ニ亘リ生江濱漁業組合ト共同シテ剝身販賣セリ收納成績左ノ如シ

收納成績表（其一）

	採集數量	剝身數量	剝身販賣數量	全上重量	剝身販賣價格	摘要
第一回	二四、六〇斗	二四、六八斗	三二、一五貫	三八、一九〇圓	二三、八六五圓	剝身一升四百匁六六錢乃至七一錢替目方賣
第二回	一〇八、三〇	三二、三三	三〇、八二	二〇七、一五〇	六〇錢乃至七〇錢桝目賣	
合計	二三二、九〇	六七、〇〇	六二、九六	四二、〇二五		

收納成績表（其二）

蒔付面積	擴張面積	蒔付一升粒數	蒔付數量	收納（大正十五年十二月十二日—昭和二年二月七日）坪當蒔付量	收納數量	坪當收納量	增量率
六七〇坪	五七五坪	二、三〇〇粒	七〇八升	一、〇五升	一八〇粒	二六、二九〇升	二、一升 三、七倍

備考　ふしつぼノ附着セザルモノ二石ト附着シタル二三石二斗九升トヲ合セ收納數量トセリ尙一升ノ粒數ヨリ比較スレバ約十三倍トナレルモ種苗中ニ蛸介挾雜物混在セシト運搬途中衰弱シ（約五分）蒔付後斃死シタルト採集時ニ全部採集シ得ザリシニ依リ增量三倍七トナレリ

藻介養殖試驗收支一覽表

收入 費目	價格	支出 費目	價格	差引	摘要
藻介剝身賣却代	四二一、〇一五円	種介費	一五二、〇〇円		採集費中ニハ翌年度試驗用ニ供スルモノヽ採集ヲ含ム
		運搬費	一七、五四		
		蒔付費	一、五〇		
		監視人費	三一、五〇		
		手入費	二〇、〇〇		
		採集費	六四、四〇		
		製造費	二一、〇〇		
		剝身費	四六、九五		
		雜費	一一、二二		
合計	四二一、〇一五		三六六、一一	五四、九五円	

備考　當業者經營ノ塲合自已及家族員ノ勞力ヲ以テスレバ蒔付監視人費手入費製造採集剝身賃ノ支出ハ大ニ節約シ得利益增加ス

二、馬珂介移殖試驗

趣旨

本試驗ハ本年度ニ於ケル豫定外ノ試驗ニシテ本縣沿海ニ棲息セザル新種ヲ移殖シ蕃殖セシムル目的ヲ以テ施行セリ施行ノ概要左ノ如シ

原產地

兵庫縣津名郡假屋町沖陸岸ヲ距ル八間乃至二百間水深二尋乃至四尋底質細砂ノ所

移殖地

邑久郡裳掛村大字虫明地先「うちかいかき」及同村長島船越堀越ノ貳ケ所ニ分チ移殖ス兩塲所共ニ陸岸ヲ距ル十五間以沖水深二米五以深ノ所ニシテ底質「うちがいかき」ハ細砂八泥二、船越ハ細砂ナリ

移殖時ノ觀測　（三月廿二日）

「うちかいかき」午前十時水溫九度一比重一、〇二三六〇（水溫九度一）

船越　午後三時五十分水溫一〇度四比重一、〇二四二〇（水溫一〇度四）

移殖方法

三月廿日午後二時乃至四時ニ採集シ本塲試驗船岡山丸ニ積込ノ上廿一日假屋發同日午後試驗地着翌廿二日活漁船ヲ借入レ槽內ニ移ス次デ移殖適地トシテ　一、潮流急ナラサル所　二、比重一、〇二〇以上ニテ淡水ノ影響ヲ受ケザル所　三、干潮時露出セザル所　四、藻塲ナラザル所　五、底質砂又ハ砂泥ノ所　六、監視不便ナラザル所　七、底曳網ヲ使用セザル所　八、採集ニ便ナル所トシテ前記二ケ所ヲ撰定シ廿二日午後活魚船二隻ヲ曳キ先ヅ「うちかいかき」ニ至リ面積東西十間南北十間ノ間ニ壹石ヲ攩網ニテ撒付ケ次デ堀越ニ至リ東西三十五間南北十五間ノ面積ニ九石ヲ蒔付ケタリ放養時迄ニ活力充分ニテ直ニ海底ニ沈下セリ

移殖介ノ大サ　切桝一升平均七拾粒

	殼長	殼高	殼幅	重量
最大形	一、六〇寸	一、一五寸	〇、七〇寸	一一、一五匁
平均形	一、四〇	一、〇〇	〇、六一	七、二〇
最小形	一、二〇	〇、七四	〇、四五	五、三〇

養殖狀況ニ就テハ次年度ニ報告スベシ

三、蛤蜊介養殖試驗成績　（前年度繼承）

前年度蒔付試驗セル蛤及蜊介本年度成績左ノ如シ

一、蛤養殖試驗　（前年度繼承）

試驗場所

大正十四年五月上道郡九蟠村九蟠地先ニ面積二百十坪（東西三十間南北七間）ヲ區劃シ種蛤六石四斗ヲ蒔付タルモノヽ、歩留及成長度ヲ昭和二年一月廿日調査シタルニ

養殖場ノ狀況

試驗地ハ地上一尺ノ高サノ竹簀ヲ以テ囲ヒ置キタルニ南方西方ノ竹簀ハ破損流失セリ地盤ハ凹凸ヲ生シ猶蒔付當時ニ比シ約一尺隆起セリ蛤ハ凹地ノミニ棲息シ殘留數一坪二個乃至五個ニ成ス

蛤ノ移動狀況

大正十四年八月及大正十五年七、八月ノ吉井川ノ大出水時ニ南方ノ竹簀破損シタル爲メ蛤ハ大部分流出シタルモノヽ如ク試驗地ヨリ南方一町乃至三町ヲ距ル濕筋中ニ殼長一寸五分内外ノ蛤ヲ多數ノ地方漁民ノ採集シタルコトアリト又濕筋東ノ干潟及沖合ノ地盤高キ干潟ハ從來蛤ノ棲息セザル場所ナリシガ「むし」「しやく」採集者ノ蛤ヲ採集シタルモノアリト之ヲ以テ見レバ蒔付ノ蛤ハ多ク南方ノ濕筋及干潟ニ散在シ採集サレタルモノヽ如シ

	殼長	殼高	殼幅	重量
最大形	一、六五	一、四二	〇、八三	八、二
最小形	〇、八二	〇、七〇	〇、四〇	一、〇
平均形	一、二六	一、〇五	〇、六四	四、二

備考	蒔付當時	殼長	重量
	最大形	〇、九六	一、五
	最小〇	〇、四八	〇、九

備考　介頂部摩擦甚シク介色黒褐色ヲ呈シ介色ハ美シカラズ蛤特有ノ班紋ヲ認メス

二、蜊介養殖試驗　（前年度繼承）

試驗場所

大正十四年三月和氣郡伊里村穗浪地先ニ面積壹反歩ヲ劃シ丸龜產種苗五石七斗ヲ蒔付ケ試驗中ノ本年度ノ成績左ノ如シ

養殖場ノ狀況

干潟面ニ凹部ヲ生シ樹枝推積シ又牡蠣一面ニ散在セリ場内ノ蜊介ハ一坪内最少區域ニテ活介四一四個死介二七個最多區域ニテ活介二、三〇四個死介六三個平均活介一、〇二〇粒ヲ算セリ之ヲ以テ見レバ全面積ニテ十石ヲ收納シ得ベシ

成長度

蒔付當時一升内粒數四百八十粒ナリシモノ大正十五年六月（養成期間十六ヶ月）ニテ三〇六粒ニ成長シタルノミニシテ

成績良好ナラズ

	殼長	殼高	殼幅
最大形	一、二二	〇、九四	〇、七二
最小形	〇、六五	〇、五一	〇、四〇
平均形	〇、八三	〇、六八	〇、五一

五、淺海利用調査

本年度實施ノ調査概要左ノ如シ

調査區域　淺口郡西南沿海

調査月日　大正十五年九月廿五日ヨリ廿八日ニ至ル間

本調査區域ハ西ハ大島村長濱地先ヨリ東北玉島町地先ニ至ル淺口郡西南沿海ニ於ケル沿岸約四里ニ亘ル間玉島町地先柏島地先ハ干瀉面積大ナルモ其他ハ干潮時露出セザル寄島藻場ヲ初メ沙美柏崎藻場等著名ノ大藻場アリ沿岸近クあじも叢生シ介類ノ發生地ト魚族ノ生育場タリ干瀉トナル地域ハ砂質、砂泥質又ハ軟泥ノ所アルモ概ネ泥質ナリ干滿ノ差約四尺、水質清澄海水ノ疎通良好ナリ藻場ハ砂泥又ハ泥質ニシテ藻介發生ス藻場ト藻場ノ間ノ軟泥ニシテ潮流ノ疎通良キ陸地ノ鼻トナル附近ニハ小介「ほとゝぎすがひ」多棲シ又各種虫類多棲ス本區域ハ稚魚ノ搖籃トシテ必要ナルモ沿岸泥砂質又ハ泥質ノ干潮時水深一米内外ノ區域ハ適當ニ除藻シ藻介等ノ利用介類ノ養殖ニ利用スルヲ以テ得策ナリト思料ス、又沙美寄島安倉南浦地先等ノ藻介ノ天然發生地ニテハ濫穫ヲ禁シ蕃殖保護ノ方策ヲ講スルコト緊要ナルベシ

（淺海利用調査略圖及各地底質調査表參照）

一、正頭地先

本地先沿岸ハ急深ニシテ干潟地無ク泥又ハ軟泥質ニシテあじもノ叢生若ハ疎生セルアリ沿岸桝繩設置ノ場所多ク漁業地トシテ有効ニ利用スベキ所タリ

二、寄島地先

本地先ハ青佐鼻ヨリ赤崎鼻ニ至ル區域ニシテ著名ナル寄島藻場及青佐藻場アリ底質泥質あじも叢生シ藻介發生ス安倉南浦地先ハ藻介種苗ノ大發生地ト認メラル故ニ此地ニテハ母介保護ノ爲メ之ガ濫穫ヲ防止スルハ最モ必要ナリ寄島町ト寄島トノ間ノ地先ハ干潮時露出シ底質砂泥ニシテあさりノ養殖適地面積廣シ又沿岸泥質ノ區域ハ藻介養殖地トシテ利用スルヲ得ベキモ周到ナル手入ヲナサヾルベカラズ

三、沙美地先

本地先ハ赤崎鼻ヨリ番所鼻ニ至ル區域ニテ沙美沿岸砂質ノ海濱ヲ有スレ𪜈傾斜大ナリ沿岸ヲ稍々距レバ底質軟泥ニシテ赤崎鼻諏訪鼻番所鼻ノ突角附近ハあじも生セズ小介密生セリ其他ハ砂泥質ニシテあじも叢生シもがい發生ス諏訪鼻東北地先ノ區域ハ適當ニ除藻シ藻介養殖ニ利用シ得ベシ、諏訪鼻北ニ泥砂質ノあさり養殖適地アルモ面積少シ

四、柏崎地先

番所鼻ヨリ勇崎ニ至ル區ル區域ニシテ小原地先一帶ハ底質砂又ハ砂泥ニテ干潮時露出シあさり介ノ養殖ニ適シ其沖合ハ泥質ニシテあじも叢生シ藻介養殖地トシテ價値アリ殊ニ勇崎地先ハ天然發生ノ藻介多ク成育良ク養殖地トシテ好適ナリ

五、玉島地先

勇崎地先以北玉島港入口西南角ヨリ乙島西南地先ニ至ル此ノ區域ハ干潮時濡筋ヲ殘シ露出シ底質腐殖質軟泥脛ヲ沒シ介類ノ養殖ニ適セズ濡筋東側乙島西南地先ニ大潮干潮時小時間露出シ底質砂泥質ニシテ淡水流入シ潮流ノ疎通良ク藻介養殖ノ適地アリ干潮線以南モ面積廣ク傾斜少ナク底質良好ナルヲ以テ此區域ヲ除藻シ藻介ヲ養殖スレバ有望ナルベシ

調査表

寄島地先

調査番號	場所	水深	海藻	底質	棲息介類 種類	棲息介類 數	棲息介類 殼長	摘要
19	寄島町地先	三、二五米	あじも密生	泥	もがひ	二個	八分	九月二十五日午後一時二十五分觀測開始介類ノ採集ハ深所ハ藻介採集器ヲ一回使用シ干潟地ハ掘取採集セリ
20	仝	四、〇〇	仝	仝				九月廿五日午後一時三十五分 表面二六度四 比重一、〇二二四二 下層二六度 比重一、〇二二五四
21	仝	四、二五	仝	仝				
22	仝	五、〇〇	あしも疎生	仝				

調査番號	場所	水深	藻底質	棲息介類 種類	數	殼長	摘要
23	寄島町地先	六、五〇米	あしもナシ軟泥				
24	〃	一三、〇〇〃	〃				
25	寄島南	六、〇〇〃	〃				
18	寄島西南地先	五、五〇〃	あしも密生〃				
17	〃	六、五〇〃	〃				
16	寄島西北地先	四、五〇〃	あしも疎生〃				
15	〃	四、〇〇〃	〃				
14	〃	三、〇〇〃	砂質泥 石灰屑多シ				
11	青佐鼻東北地先	三、〇〇〃	あしも密生〃				
12	青佐鼻東南地先	五、〇〇〃	あしもナシ介殻混泥				
13	〃	六、〇〇〃	軟泥				
26	安倉地先	二、〇〇〃	あしも密生〃	もがひ	一五	平均七分	
27	〃	三、〇〇〃	〃	もがひ	五	〃	
28	〃	三、五〇〃	あしもナシ泥				
29	〃	四、〇〇〃	〃				
30	〃	四、五〇〃	〃				
33	南浦地先	三、〇〇〃	あしも密生軟泥	もがひ	四〇	大形壹寸小形七分	
34	〃	四、〇〇〃	〃	もがひ			
35	〃	四、五〇〃	あしもナシ泥				

小介多棲

壺網設置

壺網四艚

水温上層二六度三　比重一、〇二七一
透明度一米

小介多棲

がせ、きぞうむし棲息多シ　小介藻介死介多シ
廿六日午前十一時四十分水温二六度五分
比重一、〇二二八三

調査番號	場所	水深	藻底質	棲息介類 種類	數	殼長	摘要
36	南浦地先	五、五〇〃	泥				
39	〃	二、五〇〃	あしも密生砂質泥	もがひ			
40	〃	四、〇〇〃	あしもナシ泥		四	八分	
41	〃	五、〇〇〃	軟泥				
42	〃	七、〇〇〃	〃				
43	赤崎鼻地先	六、七五〃	〃				

小介多棲

小介稍多

小介多棲　艚網二艚

沙美地先

調査番號	場所	水深	藻底質	棲息介類 種類	數	殼長	摘要
44	赤崎鼻東北地先	五、〇〇米	あしもナシ泥				
45	沙美地先	三、〇〇〃	あしも密生砂質泥	もがひ	三個	平均六分	
46	〃	五、〇〇〃	あしもナシ泥				
47	〃	六、〇〇〃	軟泥				
51	〃	三、七五〃	あしも疎生砂質泥	もがひ	二	平均七分	
52	〃	五、七〇〃	あしもナシ泥				
53	〃	六、〇〇〃	〃				
57	諏訪鼻地先	五、五〇〃	軟泥				
59	〃	六、二五〃	泥				
60	沙美地先	三、七五〃	あしも疎生ス泥砂もがひ		三	平均八分	

小介多棲

水温上層二六度八比重一、〇一九七五　透明度一米七〇　下層二七度八比重一、〇二二八三

小介甚ダ多棲

柏崎地先

調査番號	場所	水深	海藻	底質	棲息介類 種類	數	殼長	摘要
67	仝	五、〇〇米	あしもナシ	泥				
66	小原南地先	三、〇〇仝	仝	砂泥	もがひ			
65	仝	七、五〇仝	仝	仝				二平均九分
64	仝	七、二五仝	仝	泥				
63	番所鼻地先	一、五〇仝	仝	軟泥				小介棲息
61	仝	五、〇〇仝	あしもナシ	泥				

小介密生
表面二七度七
水温下層二六度五
比重表面一、〇二一八九
下層一、〇二三一二

一四七

玉島地先

調査番號	場所	水深	海藻	底質	棲息介類 種類	數	殼長	摘要
69	小原南東地先	四、〇〇米	あしも密生	腐殖質軟泥				
70	仝	五、〇〇仝	あしもナシ	泥				
74	小原地先	一、〇〇仝	仝	砂	あさり	三個	〇、七寸	
75	仝	三、〇〇仝	あしも疎生	泥砂				
76	仝	四、五〇仝	あしもナシ	軟泥	もがひ			
82	柏崎地先	四、〇〇仝	あしも密生	泥	もがひ	三	一、〇〇	
87	仝	三、五〇仝	仝	仝	しもがひ	八	一、二五	
88	仝	五、〇〇仝	あしもナシ	泥砂	介	二〇	〇、八〇	

九月廿七日午後二時十五分
水温表層二七度四
下層二七度一
比重一、〇二二五三
一、〇二三七三

樌網アリ

正頭地先

調査番號	場所	水深	海藻	底質	棲息介類 種類	數	殼長	摘要
97	仝							
96	仝							
95	仝							
94	仝							
93	仝							
92	仝							
91	仝							
90	仝							
89	玉島地先澪筋西側	三、〇〇米	あしもナシ	軟泥	もがひ			
90	仝	二、〇〇仝	仝	仝				
91	澪筋東側	二、〇〇仝	仝	軟泥				
92	仝	五、五〇仝	仝	仝				
93	仝	仝	仝	砂泥	もがひ			
94	仝	四、〇〇仝	あしも密生	泥	もがひ			
95	仝	二、五〇仝	あしもナシ	仝				
96	仝	二、〇〇仝	仝	砂泥				
97	仝	二、〇〇仝	仝	仝	あさり	六		

灰介養殖地
水温上層二七度九
下層二七度一
比重一、〇二二五三
一、〇二三一六

大形 一、一〇
小形 一、〇〇
四平均〇、九〇

藻介養殖地

調査番號	場所	水深	海藻	底質	棲息介類 種類	數	殼長	摘要
6	正頭地先	五、〇〇仝	仝	泥				
8	仝	九、五〇	あしもナシ	仝				
7	奥ノ平地先	五、〇〇	あしも密生	軟泥				
10	仝	二、二五仝	仝	泥				
9	青佐鼻地先	五、〇〇米	あしもナシ	腐殖質泥				

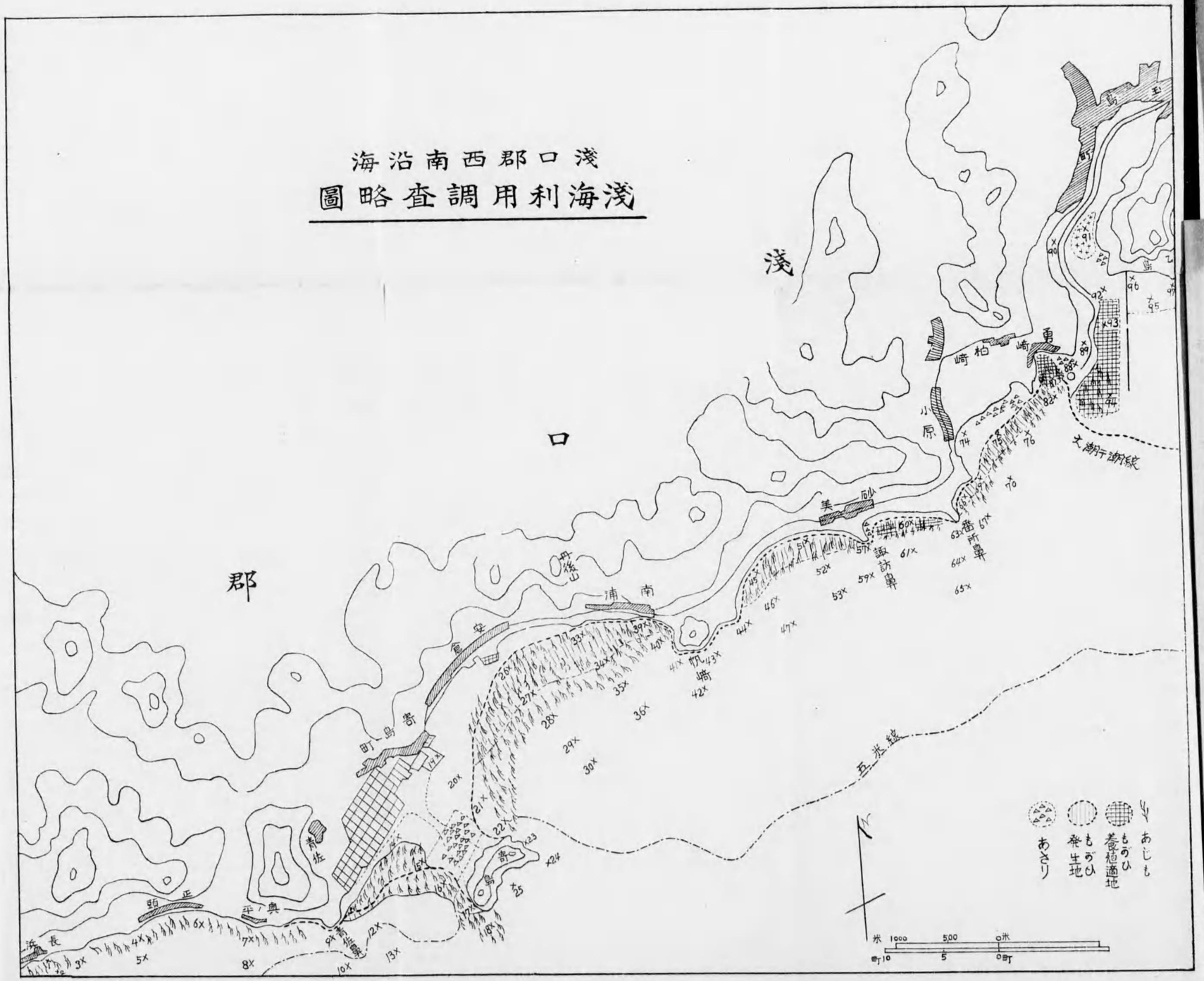
樌網アリ

一四八

4	3	5	1	2
仝	長濱地先	仝	仝	仝
五、〇〇	五、七五	七、〇〇	四、五〇	九、〇〇
あしも疎生	軟泥	あしもナシ	あしも密生泥	あしもナシ泥
桝網沿岸ヨリ設置	水温上層三度三　比重一、〇三一五	桝網多シ		

淺海利用調査略圖

淺口郡西南沿海



4	全		五、〇〇	あしも疎生	全			桝網沿岸ヨリ設置
5	全							

六、藻場利用試驗

一、概　要

藻場魚類成育調査ノ結果縣下淺海ノ藻場ニ於テハ其一部ノ藻ヲ苅除シ藻貝養殖ヲ行ハヾ一面ニ於テ藻貝ノ産額ヲ增スノミナラズ他面ニ於テ却テ潮流ノ疎通ヲ好クシ魚類ノ發生成育ヲ助長スルノ効果アルヲ認メラレシヲ以テ本年度ヨリ之ガ試驗ニ着手セムトシ先ヅ縣下藻場ノ面積並ニ利用シ得ベキ面積ニツキテノ調査ヲ行ハントス而シテ本年度ニ於テハ和氣郡福河村地先邑久郡尻海灣兒島郡味野町地先及淺口郡寄島町地先ノ藻場ニツキテ調査セリ

二、各地ニ於ケル調査

1和郡氣福河村地先

本區域ハ本縣ノ東端ニシテ東ハ兵庫縣ニ接シ南方ハ鹿久居島ト對シ西掛ケ鼻ヨリ五斗鼻ニ至ル間延長約一里半幅員平均二町ノ一帶ハ藻貝ノ發生地ニシテ亦養殖ノ適地ナリ

イ、藻場面積

福河村地先ト對岸鹿久島トニ依リ形成セラレタル藻場ノ總面積約五十四万坪ナリ而シテ藻ハ其ノ中央部ニ密生シ沿岸及沖合ニ至ルニ從ヒ粗トナル其ノ中藻貝ノ養殖ノ適地ハ眞尾鼻ヨリ八軒屋地先ニ至ル帶狀ノ地域ニテ面積十八万坪アリ

ロ、藻場ニ於ケル漁業

漁業ノ種類	數	漁期	漁獲高	漁獲物
壺網	三〇周	年一統一ケ月一〇〇圓	少	鱸、鯽、目張魚
打瀨網	一〇七八月ヲ除ク外周年僅			手長蝦、蝦
藻手繰網	赤穗ヨリ入漁			

福河村ニ於ケル漁業ノ主ナルモノハ壺網漁業ナリ打瀬網漁業ハ農業ノ餘暇ニ行フノミ兵庫縣赤穗方面ヨリ手長蛸、蝦ヲ漁獲スル藻手繰網漁業者ノ入漁アリ地先水面ハ殆ンド他地方ノ人ニ獨占セラルヽ感アリ藻手繰網漁業ヲ行フ區域ハあじもノ植生區域ニシテ藻貝ノ發生スルコト夥シク且成育佳良ナルヲ以テ本村内ノ打瀬網漁業者ハ餘暇ニ之レヲ採捕シ毎年貳參千圓ノ收獲ヲ得時ニ豊漁ニ際シテハ壹万圓内外ノ收獲ヲ得ルコトアリト云フ

あじもの粗密表（附圖參照）

位置	二尺平方ニ植生セルあじもノ數	あじもノ全長	摘要
No.13	四本	不明	
No.16	五	不明	
No.17	二六	一、三四 一、三六 一、〇七 一、九〇 一、六三 一、六八 二、一三 一、七七 一、六五 一、八六 一、一六 一、六三 一、八〇 一、九二 一、五〇 一、七〇 一、〇一 一、一五 一、八〇 一、六二 一、七八 二、〇〇 一、六七 一、八六 一、〇七 一、二〇	
No.18	七	不明	
No.19	七	一、五六 一、三〇 一、二〇 一、一〇	
No.23	八	一、四六 一、八八 一、三七 一、七七 一、四四	
No.24	六	一、五〇 一、八三 二、〇〇 一、七〇 一、六五 一、四七	

備考　切斷セラレテ全長不明ノモノハ掲記セズ

ハ、水質

位置	觀測時刻	氣溫	水溫	比重	水深	天候	風向	風力	摘要
No.16	九月廿四日 午後一時十分	二四、六	表層 二五、七 底層 二五、五	二三五三 二三四四	二尺	曇	E	—	小波アリ
No.19	午後一時四十分	二四、三	表層 二五、五 底層 二五、四	二三二五 二三二五	一〇	曇	E	—	小波アリ

備考　干潮時ニハ藻塲ノ一部分露出シ干滿ノ差約五尺ナリ

ニ、底質

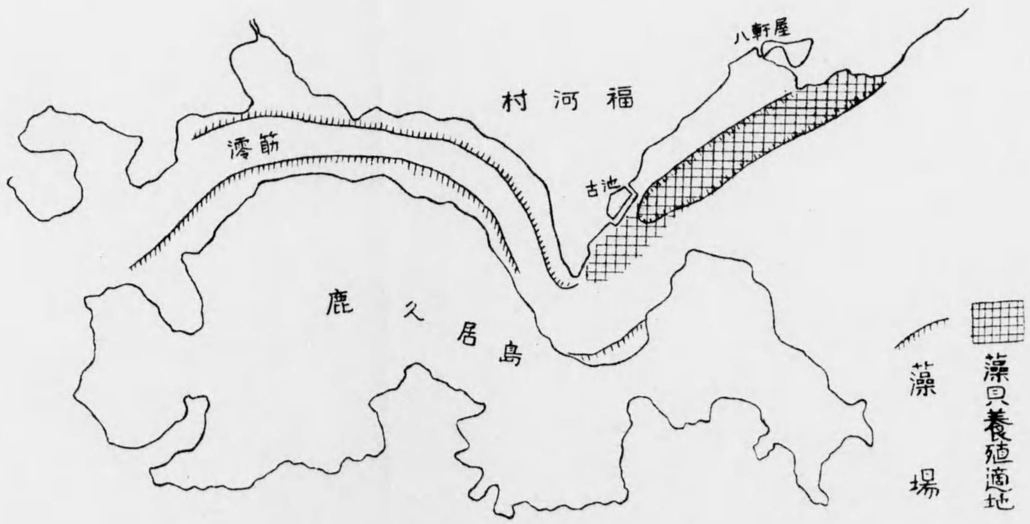
藻ノ成育佳良ナル處ノ底質左ノ如シ

位置	底質	分類 大砂	分類 中砂	分類 小砂	分類 泥	摘要
No.16	泥質	—	—	2%	98%	沈澱法ニヨリ分類
No.17	仝	—	—	5	95	
No.18	仝	—	—	10	90	
No.19	仝	—	—	5	95	
No.23	仝	—	—	10	90	
No.24	仝	—	—	5	95	

ホ、底棲生物

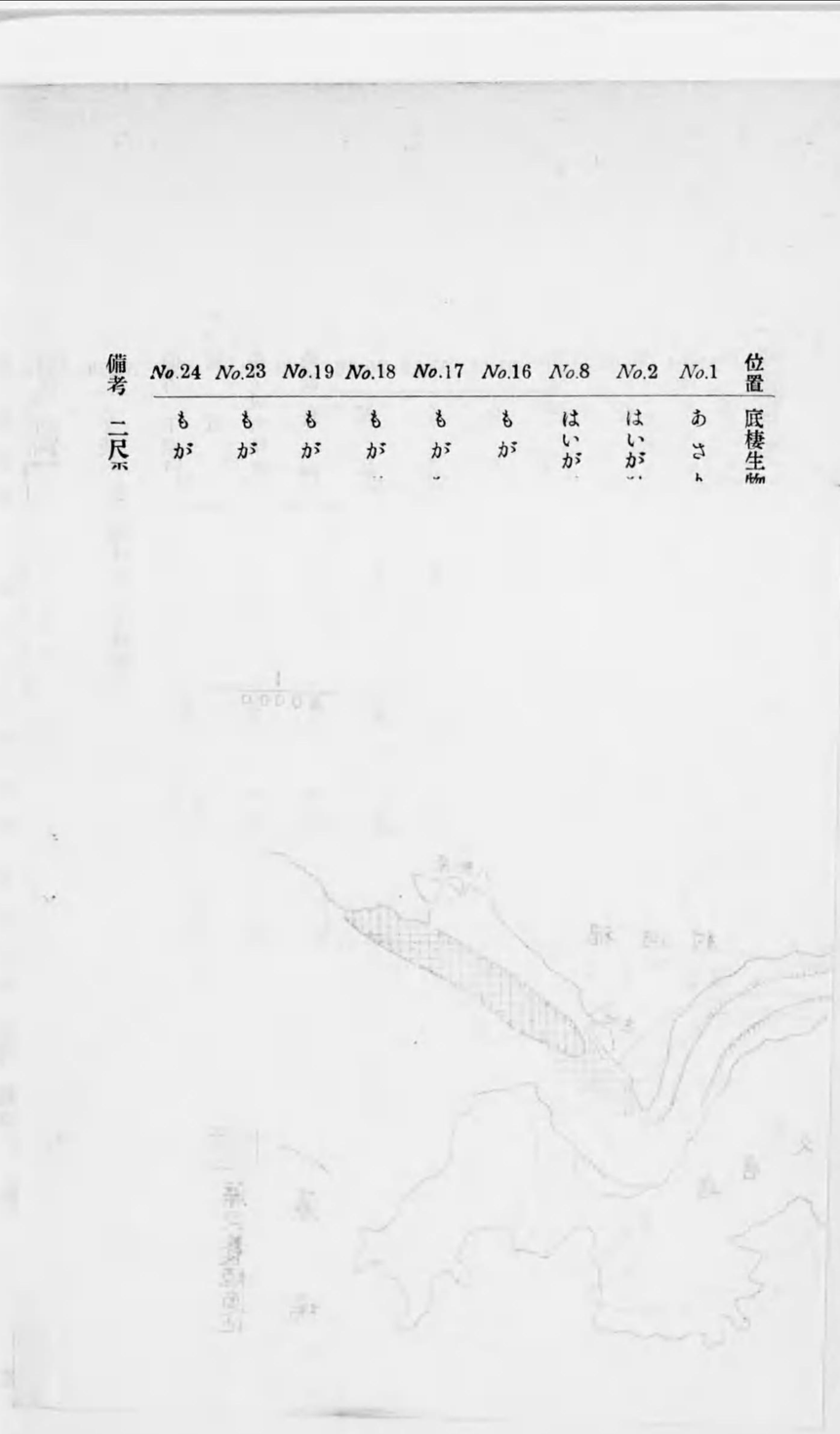
位置	底棲生物	採集數	平均殼長	平均殼高	平均殼厚
No.1	あさり	3	一、一〇	〇、九〇	〇、三〇
No.2	はいがひ	1	一、一五	〇、九〇	〇、七〇
No.8	はいがひ	2	一、三〇	〇、九〇	〇、八〇
No.16	もがひ	12	一、一〇	〇、九〇	〇、六〇
No.17	もがひ	26	一、一〇	〇、九〇	〇、七〇
No.18	もがひ	1	一、三五	一、〇五	〇、八五
No.19	もがひ	26	一、一〇	〇、八〇	〇、六五
No.23	もがひ	7	一、三五	一、〇〇	〇、七〇
No.24	もがひ	5	一、五〇	一、〇〇	〇、八〇

備考　二尺平方ヲ採貝器ニテ採集ス



1/50000

位置	底棲生物	備考
No.1	あさり	
No.2	はいがい	
No.8	はいがい	
No.16	もがい	
No.17	もがい	
No.18	もがい	
No.19	もがい	
No.23	もがい	
No.24	もがい	



二尺

2邑久郡尻海灣

本灣ハ邑久郡牛窓町ト玉津村トニテ掘セラレ東ヨリ西ニ灣入シ東西約一里南北灣口約十七町ニシテ灣奥ニ進ムニ從ヒ幅員ヲ減セリ干潮時干潟ヲ露出セサル部分ハ悉ク あじも叢生シ天然ノ藻貝發生場タリ又灣奥干潟ヲ露出スル部分ハ藻貝、牡蠣ノ養殖ニ適ス

イ、藻場面積

藻場ハ灣口以奥ニテ其面積百十七万坪アリ中利用シ得ラルヽ面積五十二万二千坪ナリ尚藻場以外ニ於テ牡蠣養殖ノ適地面積二十一万六千坪アリ

ロ、水　質

流入スル河川ナク只干拓地ノ溝渠ヨリ少許ノ淡水注入スルノミニテ灣奥部ハ比重稍低シ藻貝養殖適地ニテ潮間觀測セシニ左ノ如シ

昭和二年三月十六日

時分	氣温	水温 表層	水温 底層	比重 表層	比重 底層	水深	流向	風向	風力	雲量	天候	摘要
午前 一〇、〇〇	六、三	七、一	七、一	二三四八	二三四九	七、〇尺	EN	NW	1	3	晴	
一一、〇〇	五、九	七、二	七、二	二三五五	二三五四	六、八	EN	NW	1	7	仝	蛎採集
午後 一、〇〇	七、四	七、六	七、七	二三六二	二三五九	五、四	FN	NW	1	7	仝	蛎採集
二、〇〇	九、二	八、一	八、一	二三七二	二三六六	六、一	EN	NW	1	9	仝	
三、〇〇	四、六	八、一	八、三	二三六二	二三四三	六、五	EN	O	0	8	仝	蛎採集
四、〇〇	七、五	八、一	八、〇	二三四三	二三七三	四、二	0	NW	1	3	晴	

時分	氣溫	水溫 表層	水溫 底層	比重 表層	比重 底層	水深	流向	風向	風力	雲量	天候	摘要
午前 九、〇〇	二三、七	二四、〇	二三、七	二三八四	二三六一	七、〇(八)	WN	E	1	1	晴	採集
一〇、〇〇	二三、九	二四、七	二四、一	二三二四	二三二二	七、二	O	W	1	0	快晴	滿潮
一一、〇〇	二三、三	二五、〇	二四、三	二三〇〇	二三七四	六、〇	E	S	1	0	仝	
午後 一、〇〇	二四、二	二五、四	二五、四	二三六三	二三七三	五、〇	E	S	2	0	仝	採集
二、〇〇	二四、一	二六、一	二五、九	二三九一	二三五五	四、〇	E	W	2	0	仝	
三、〇〇	二四、五	二六、五	二六、〇	二三九一	二三九七	三、五	E	W	2	0	仝	
四、〇〇	二四、八	二七、〇	二七、〇	二三八二	二三三八	二、〇	S	S	2	0	仝	採集
	二四、九	二七、五	二七、六	二三二七	二三二一	二、五	S	S	2	0	仝	

ハ、底　質

灣内ハ殆ンド全部あじも植生區域ニシテ尻海地先ノ砂泥質ノ處ヲ除キ他ハ全部泥質ナリ

ニ、底棲生物

灣ノ中央部ハ藻貝ノ發生場ニシテ志樂ヨリ粟利郷尻海ニ至ル沿岸ハ其ノ養殖ニ適ス目下長濱干拓地堤防ノ沖ニハ藻貝ノ養殖ヲ行ヒ成育佳良ナリ

底質及底生物分布表

位置(番號)	底質	底生物	あじも粗密ノ狀況	底土ノ硬軟
2	泥質	藻貝(稚)	密	軟
5	仝	藻貝	粗	仝
8	仝	藻貝(稚)	仝	仝
11	仝	藻貝	密	仝
14	仝	藻貝(稚)	仝	仝
18	仝	仝	粗	硬
21	砂泥質	仝	仝	仝
25	泥質	仝	密	軟
28	仝	藻貝	仝	仝
32	砂泥質	藻貝(稚)	粗	仝
39	泥質	藻貝	密	仝

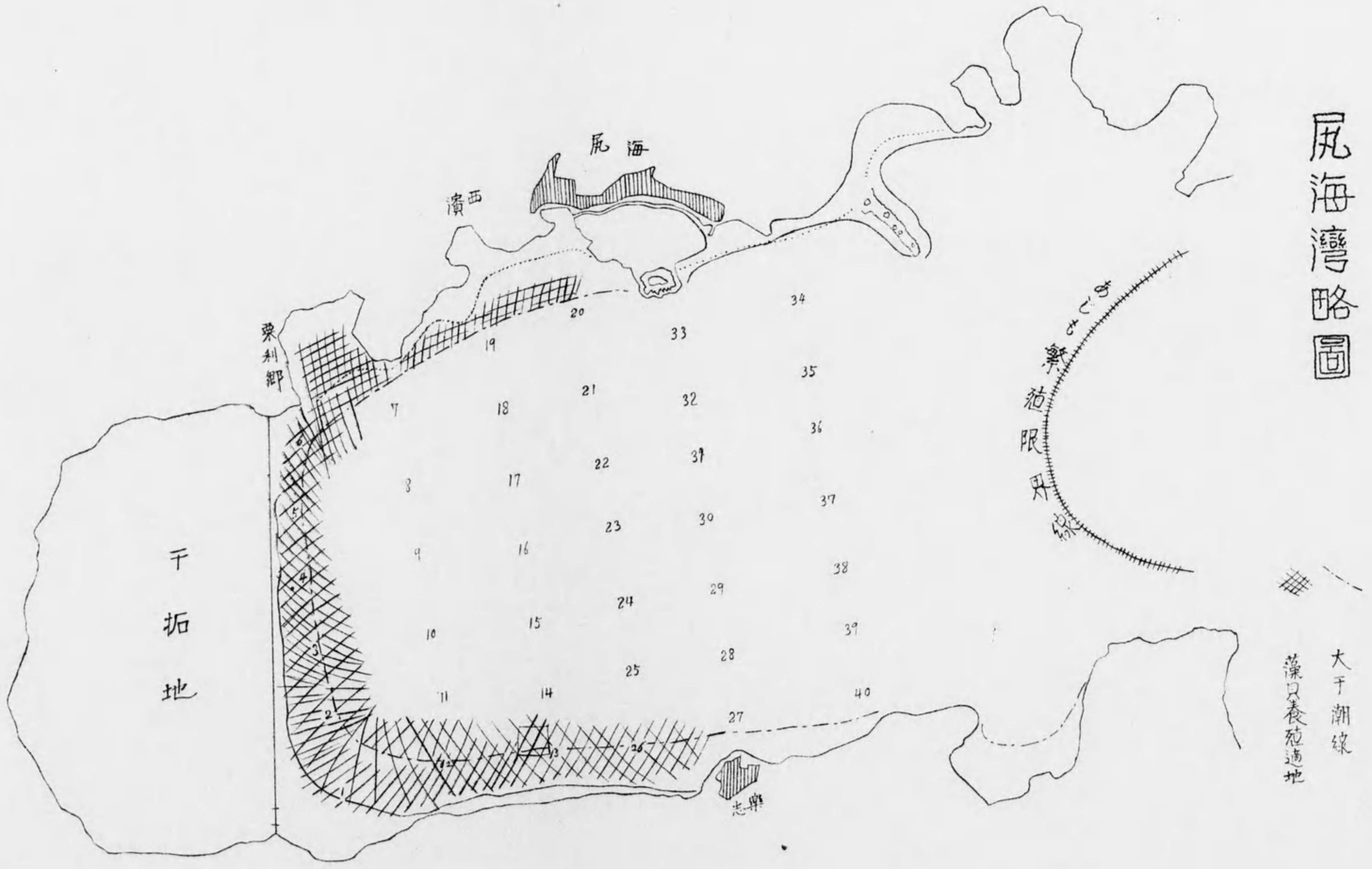
尻海灣略圖

ノ藻

ニテ

藻沖

屏海灣略圖



3 兒島郡味野町地先

久須見岬、竪場島及鵜石鼻ニテ擁セラレ灣内ニ三個ノ藻場アリ通俗陸岸ニ沿ヘルヲ地ノ藻、竪場島ノ西ニアルヲ沖ノ藻

地ノ藻ト沖ノ藻ノ中間ニアルヲ仲藻ト稱ス

イ、藻場ニ於ケル漁業

藻打瀬網漁業
延繩漁業
蛸壺繩漁業
小繰網漁業
之レ等ヲ主ナル漁業トスレドモ藻貝養殖適地ト關係アルモノナシ卽チ藻貝養殖適地ハ地ノ藻ニテ之等ノ漁業ハ何レモ仲藻沖ノ藻ニテ行ハルヽヲ以テナリ

ロ、藻場面積

藻場總面積ハ二百六十六万四千坪ニシテ其中利用シ得ラルヽ面積二十四万坪ナリ卽チ地ノ藻ハ利用シ得ベキモ仲藻沖

ハ、水深ト監視ノ点ニ於テ利用スルコト容易ナラズ

ハ、水質

調査月日　昭和元年二月二十日

水溫分布

		表層	底層
灣内	最高	七、八	七、七
	最低	六、七	六、六
沿岸	最高	七、八	七、七
	最低	六、七	六、六
沖合	最高	七、三	七、二
	最低	六、八	六、六

右ノ如ク灣内通シテ大差ナク且沿岸水溫ハ沖合ニ比シテ稍高溫ヲ示セリ

比重分布

灣内ヘ流入セル川ハ味野町ヲ通ズル大川ト其他一、二ノ小川ニ過ギズ何レモ水量少ク灣内ノ海水比重ニ影響スルコト大ナラズ今灣内及沖合ノ表層及底層ノ比重ヲ調査セルニ左ノ如シ

		表層	底層
灣内	最高	二五一四	二五〇九
	最低	二四五五	二四七〇
沿岸	最高	二四九一	二四九三
	最低	二四五五	二四七〇
沖合	最高	二五一四	二五〇八
	最低	二四二一	二四八六

潮間觀測（貝類養殖適地トシテ茅刈沖藻場ニテノ觀測）

昭和二年二月二十日

時分	氣温	水温 表層	水温 底層	比重 表層	比重 底層	水深	風向	風力	雲量	天候
午前 七、三〇	六、五	六、七	—	二四七七	—	二、三五尺	E	1	10	曇
八、三〇	七、〇	七、〇	—	二四七六	—	三、七〇	E	1	10	仝
九、三〇	七、〇	七、〇	七、〇	二四八六	二四八八	五、六〇	E	1	10	仝
一〇、三〇	七、〇	七、一	七、〇	二四九七	二四七八	六、三〇	E	1	10	仝
一一、三〇	八、一	七、〇	七、〇	二四八七	二四八九	八、四〇	E	1	10	仝
午後 一二、三〇	七、五	七、〇	七、〇	二四八九	二四八九	九、〇〇	E	2	10	仝
一、三〇	七、六	七、〇	七、二	二四九二	二四八四	八、六〇	E	2	10	仝

二、底質

海岸ニ近キ底質ハ砂ノ混合多ク海岸ヲ距ルニ從ッテ泥質トナル各地点ニ於ケル底質ヲ分類スレバ左ノ如シ

採集地番號	礫	大砂	中砂	小砂	細砂	泥	摘要
1				2	30	68	
2					35	65	
3					25	75	
4					30	65	
5			1	8	25	66	
7			2	16	30	52	
8			12	16	20	52	
17			3	10	24	72	
18			8	10	17	65	
19					20	80	
20				3	21	76	
27					10	90	

	57	52	51	50	49	47	46	42	40	38	37	34	33
	1	15	20	8			14						
	4	20	30	10	8		18						
	40	30	40	40	25	31	38	2	12	11	8	11	9
	55	35	10	42	67	69	30	98	88	89	92	89	91

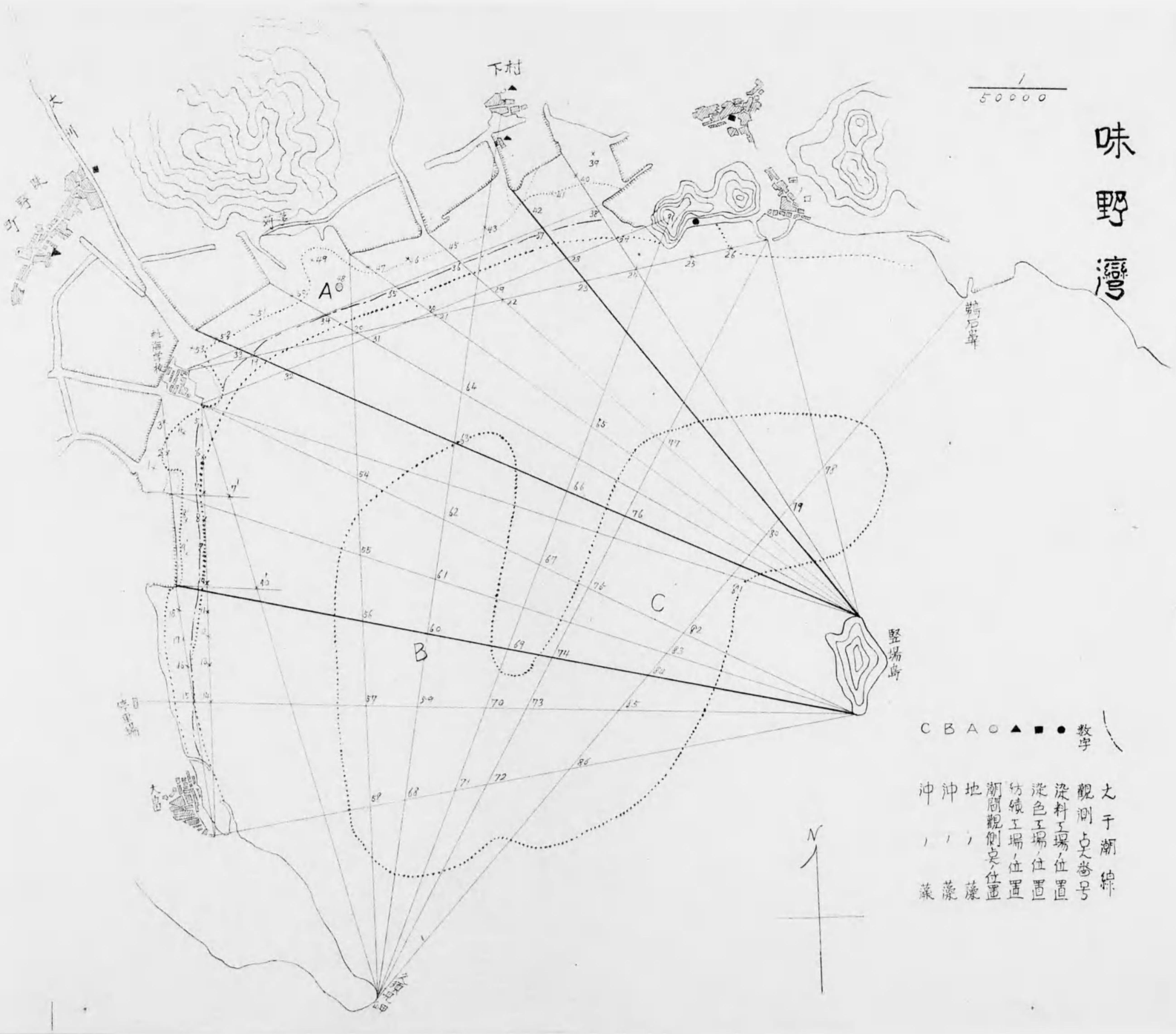
備考　數量ハ百分率ヲ以テ示ス

ホ、底棲生物

各調査地点ニ於テ採貝器ヲ使用シテ底棲生物ノ採集ニ努メシガ一般ニ底質硬ク且底質軟キ處ニテモあともノ破片堆積セルヲ以テ容易ニ採集スルヲ得ズ只No.18ノ点ニ於テ殻長一寸二分ノ生育佳良ナル一藻貝一個ヲ採集セシノミ當業者ノ言ニ據レバ大島、田之口間ノ沿岸ニハ蛸介相當繁殖シ尚味野沿岸ノ藻場中ニハ多數藻貝棲息セリト云フ

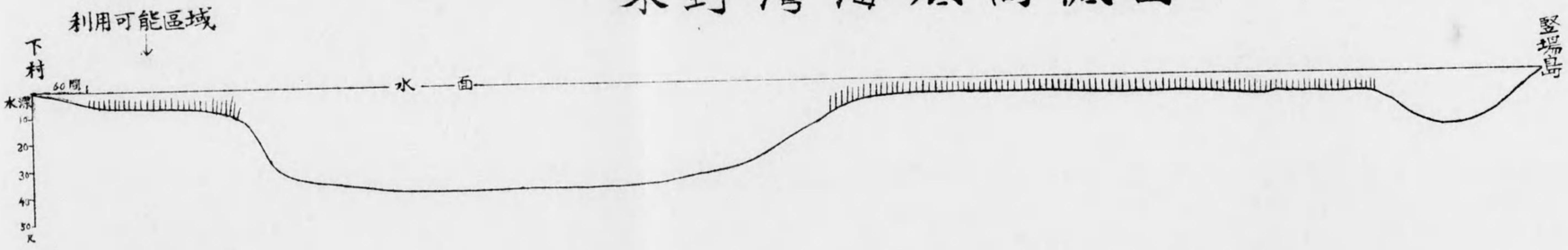
ヘ、工場排水

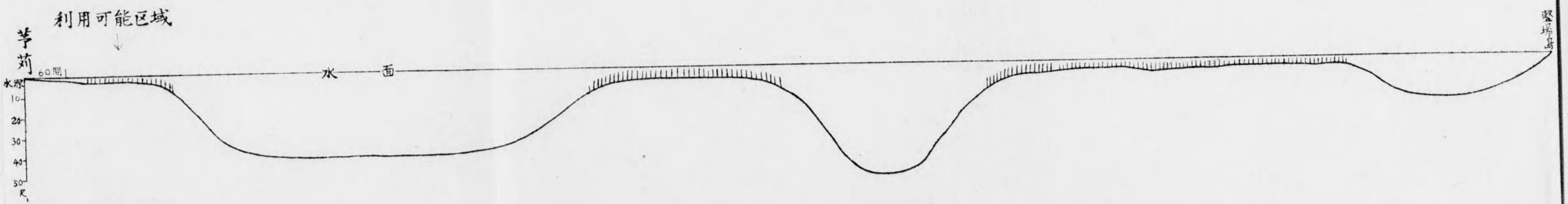
灣内ニ面セル工場ハ染料工場染色工場紡績工場ノ三種ナリ紡績工場帆布工場ニ於テハ有毒藥品ヲ使用セザルモ琴浦町字田之口ノ染料工場、染色工場ハ有毒藥品ヲ使用シ殊ニ染料工場ニテハ硫酸、硝酸、苛性曹達、硫黄、硫化曹達、硝石、石炭酸、モノクロルベンゾール等ヲ使用シ其使用後ノ殘物ハ工場ヨリ直接一尺餘ノ土管ニテ絶ヘズ海水中ヘ排出セルヲ以テ附近一帶海水ハ青綠色ヲ帶ビ岩藻ニ植物ノ腐敗セルヲ認ム

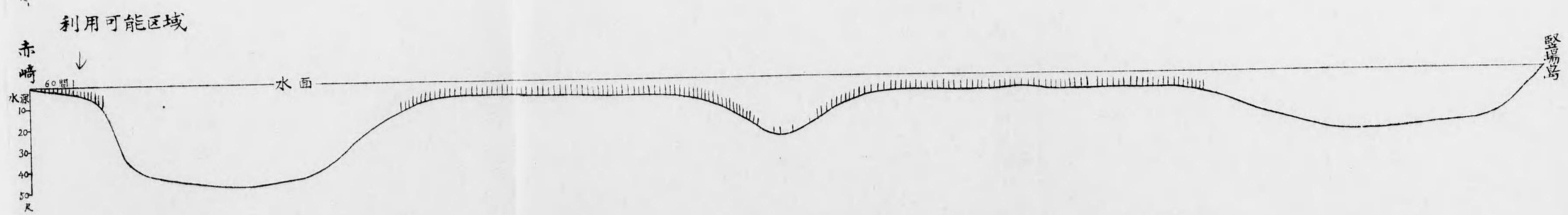


数字	●	丈于潮線
	■	觀測点番号
	▲	染料工場位置
	○	染色工場位置
	A	紡績工場位置
	B	潮間觀測点位置
	C	地〃藻
		沖〃藻
		沖〃藻

味野灣海底高低圖


利用可能區域
下村
60間
水面
水深
10
20
30
40
50
尺
竪場島


利用可能区域
等苅
60間
水面
水深
10
20
30
40
50
尺
竪場島


利用可能区域
赤崎
60間
水面
水深
10
20
30
40
50
尺
竪場島

4 淺口郡寄島町地先

東ハ帆崎鼻ヨリ西ハ寄島青佐鼻ニテ形成セラレ海岸ニ沿ッテ帶狀ニ藻場アリ藻貝ノ發生多シ

イ、藻場面積

藻場總面積五十五万四千四百坪アリ其中利用セラレ得ベキ面積三十六万七千二百坪ナリ尙寄島町ト寄島トノ中間ニ砂質ノ所アリテ干潮時露出シ蛸ノ養殖ニ適ス此面積貳拾万壹千六百坪アリ

ロ、水質

寄島町ハ北西南ノ三方ハ山ヲ以テ圍ラシ河川ナク海中ヘ淡水ノ注入スルコト少シ寄島町北部及黑崎村南部地ノ藻場中ニハ藻貝ノ發生多ケレドモ潮流ノ疏通惡シク成育不良ナリ之レニ反シ青佐鼻附近ハ潮流ノ疏通良ク藻貝ノ成育ニ適スル此ノ地ノ潮間觀測表左ノ如シ

昭和二年三月十九日

時分	氣溫	水溫 表層	水溫 底層	比重 表層	比重 底層	水深	流向	風向	風力	雲量	天候	摘要
午前 一〇、〇〇	八、〇	八、二	八、一	二三、三一	二三、三七	八、二	NW	EN	2	10	雨	
一一、〇〇	七、七	八、三	八、二	二三、三七	二三、四二	一〇、〇	NW	E	2	10	仝	採集
一二、〇〇	七、八	八、四	八、二	二三、四〇	二三、四二	一〇、〇	NW	E	3	10	仝	
一、〇〇	七、七	八、五	八、一	二三、四〇	二三、三八	一一、五	NW	E	3	10	仝	
二、〇〇	七、六	八、二	八、一	二三、三九	二三、三九	一一、二	NW	E	4	10	仝	採集
三、〇〇	七、六	八、三	八、二	二三、三八	二三、三七五	一〇、二	E	E	4	10	仝	採集
						七、八	E	E	5	10	仝	

時分	氣温	水温 表層	水温 底層	比重 表層	比重 底層	水深	流向	風向	風力	雲量	天候	摘要
午前 五、三〇	一八、七	二〇、三	一九、八	二三、八五	二三、三〇	六、〇尺	S	N	1	8	曇	浮採集
六、三〇	一九、三	二〇、二	一九、九	二三、〇一	二三、四三	七、五	S	N	1	8	全	
七、三〇	二〇、四	二〇、三	二〇、一	二三、三一	二三、三一	八、〇	E	N	1	8	全	
八、三〇	二一、〇	二〇、五	二〇、三	二三、二〇	二三、二〇	九、〇	E	O	0	9	全	浮採集
九、三〇	二二、〇	二〇、六	二〇、三	二三、一一	二三、一〇	一一、〇	E	O	0	10	全	
一〇、三〇	二二、一	二一、六	二〇、四	二三、二九七	二三、一一	一二、五	E	O	0	10	全	
午後 一一、三〇	二一、四	二一、一	二〇、六	二三、二六四	二三、一四	一一、〇	W	W	1	10	全	浮採集
一、三〇	二一、三	二〇、八	二〇、七	二三、二六六	二三、二五	一〇、〇	E	W	1	10	全	
二、三〇	二一、四	二一、一	二〇、七	二三、二七四	二三、二六	七、〇	S	S	1	10	全	浮採集

ハ、底　質

寄島町ト寄島トノ間ハ干潮時底面露出シ其ノ一帶ハ砂泥質ナリ而シテ其他ハあじも植生シ泥底ナリ砂泥質ノ面積ハ僅少ナレドモ泥質ノ處ハ青佐鼻ヨリ帆崎鼻ニ至ル間約一割ニ及ブ

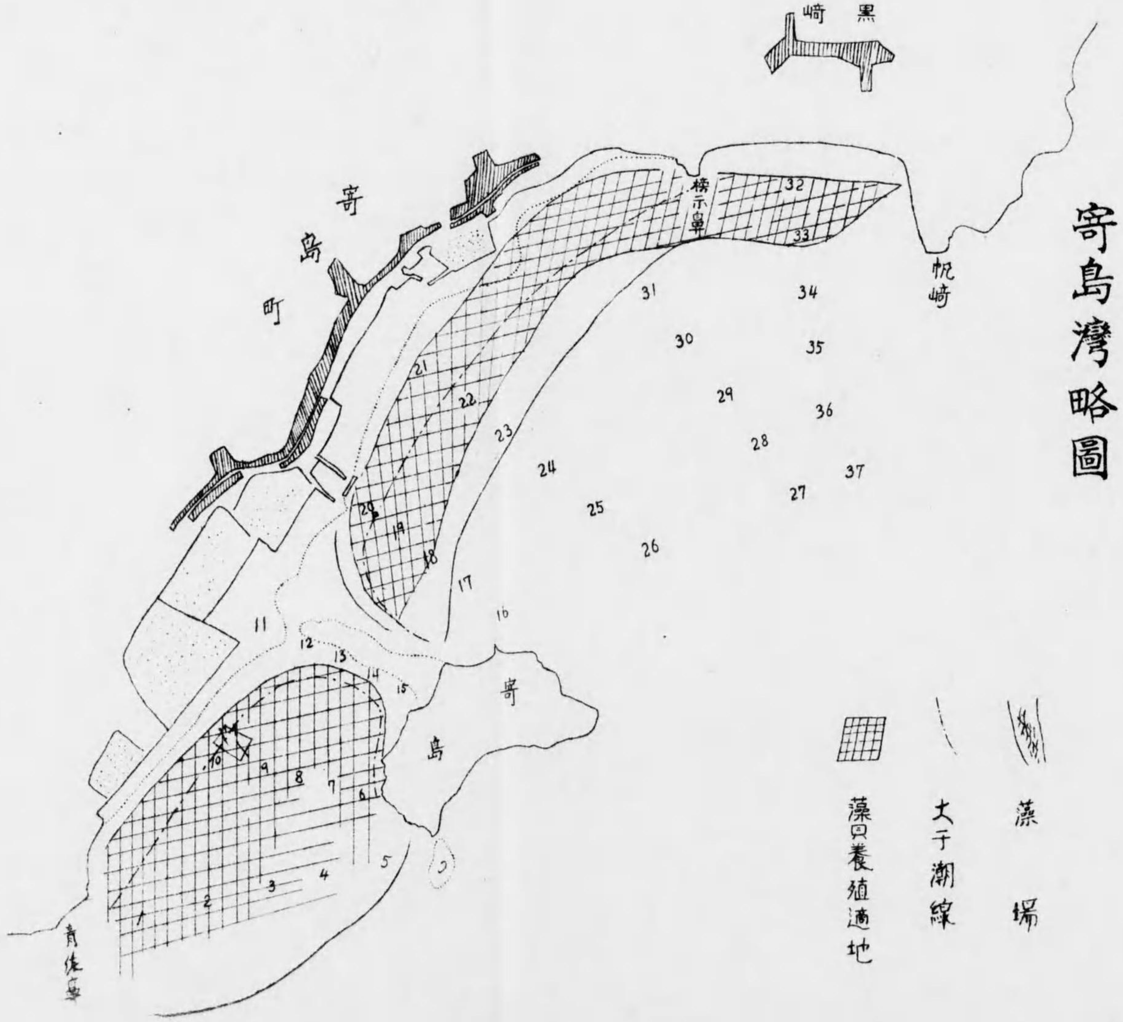
ニ、底棲生物

寄島町地先藻場ハ藻貝ノ稚貝ヲ多ク發生スレドモ泥土深ク且ッあじも密生スル爲メ斃死スルモノ多クシテ成貝少シ中央部ノ砂質ノ所ニハ蛸ノ發生多キヲ認メタリ

底質及底棲生物分布

位置（番號）	底質	底棲生物	あじもノ粗密狀況	底土ノ硬軟
1	泥質	—	密	軟
4	全	—	全	全
7	全	—	全	全
10	全	藻貝	全	硬
12	砂質	蛸	—	全
19	泥質	—	粗	軟
22	全	—	全	全
23	全	藻貝（稚）	全	全
31	全	全	全	全
33	全	—	全	全

寄島灣略圖



藻場

大干潮線

藻貝養殖適地

除藻機

一、趣旨

大正十一年度ヨリ十四年度ニ至ル四ヶ年間藻場魚類成育調査ヲ施行セシ結果藻場中ニ適度ノ除藻區域ヲ設ケ藻介ノ養殖ヲ行ハヾ成育ヲ佳良ナラシメ且ツ一面潮汐ノ疎通ヲ宜クシテ魚類ノ誘導及成長ニモ好結果ヲ示スモノト認メタルヲ以テ農林省水產局ノ補助ト斡旋ヲ受ケ獨逸國ヨリ除藻機ヲ購入シタリ

二、除藻機ノ構造

（附圖參照）

使用方法

A大型除藻機

船ヲ前進セシメツヽ(G)ヲ廻轉セバ(H)廻轉シ次ニ(L)廻轉シ始メ(K)ノ中ヲ通ズル鐵棒廻轉シ(F)ハ(N)ノ上部ヲ左右ニ動キ恰モ理髮用ばりかんノ如ク藻ヲ芟除ス

B簡易除藻機

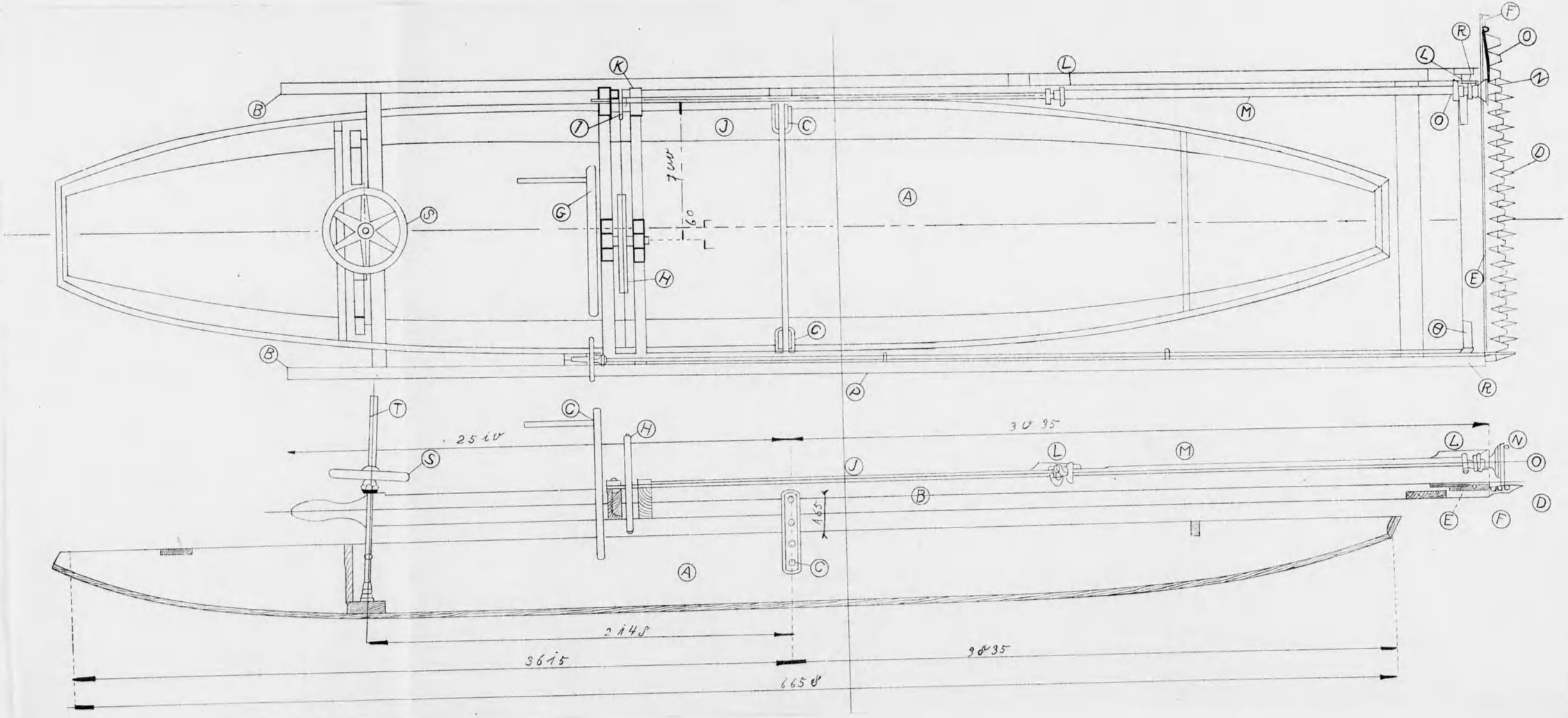
鎖ノ兩端ヲ船ノ艫ニ固着シ船ノ前進スルト共ニ藻ヲ薙ギ切ル

除藻機各部ノ名稱

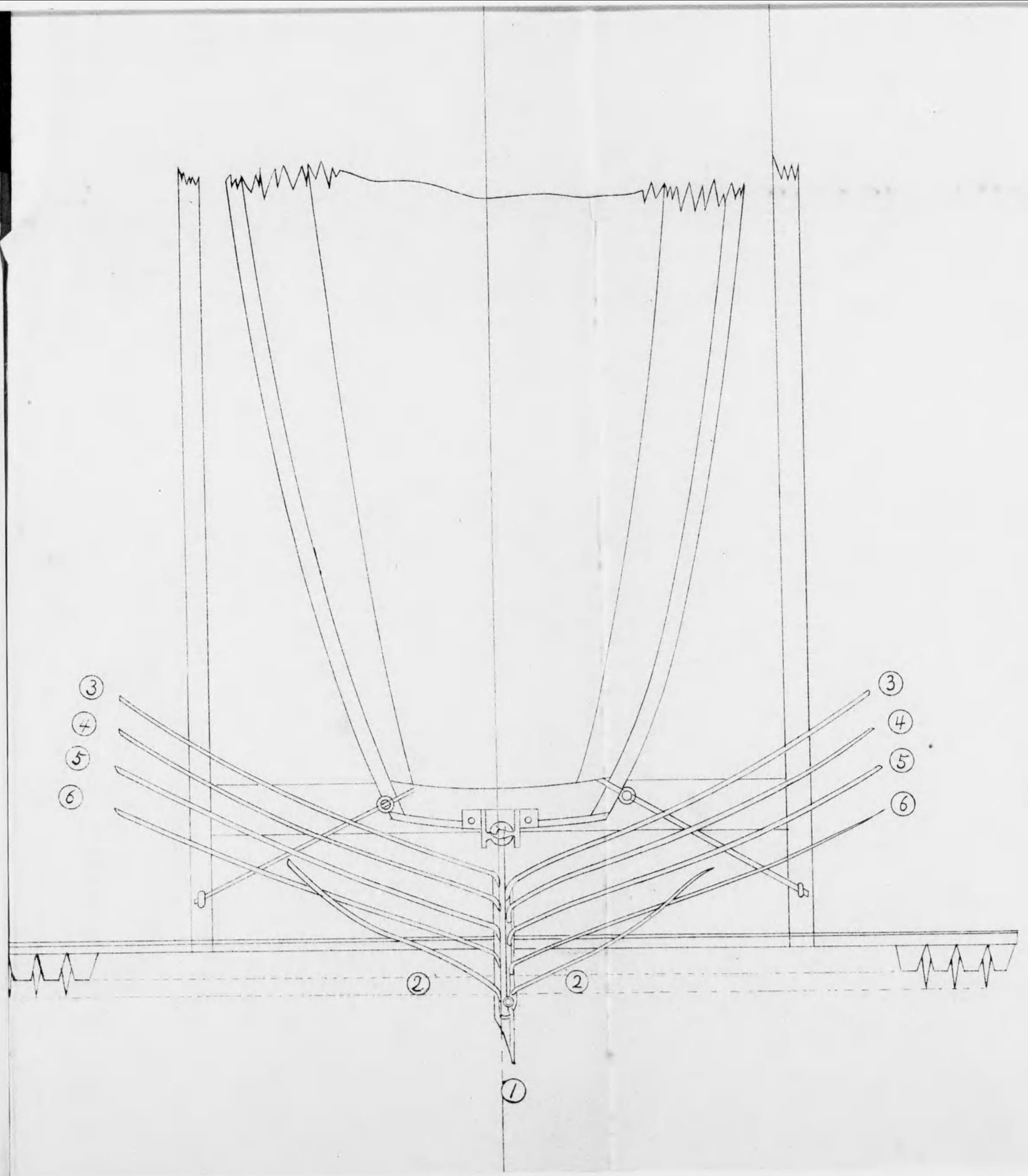
U	1	Protecting railing.
T	1	Spindle with bearing.
S	1	Handwheel.
R	2	Side piece bearings.

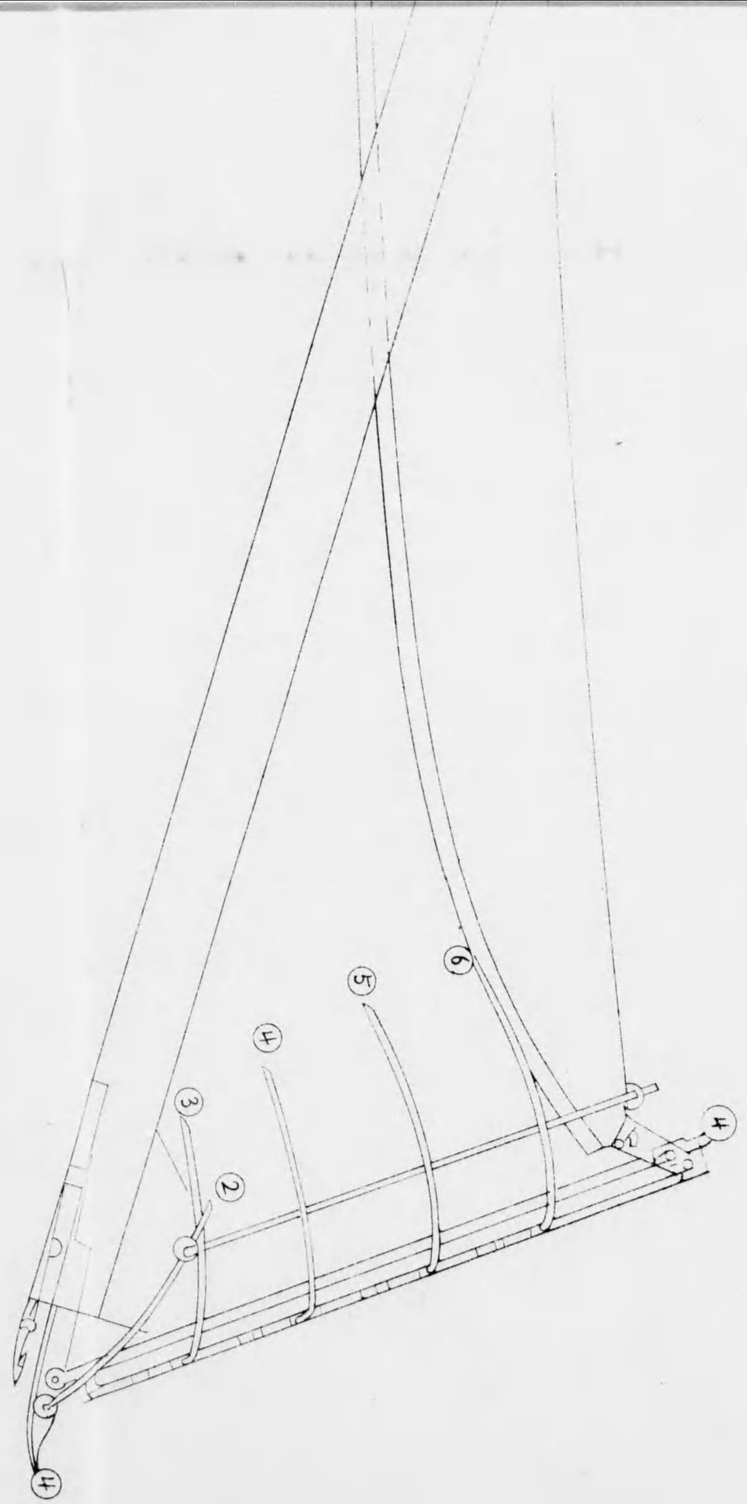
Q	2	Side pieces.
P	1	Rod for knife beam.
O	1	Towing rod.
N	1	Eccentric disc.
M	1	Pipe for wave protecting.
L	2	Joint bearings.
K	2	Bearings.
J	1	Shaft.
I	1	Small chain wheel.
H	1	Big 〃 〃
G	1	Flg wheel.
F	1	Side piece rail for the cutling apparatus.
E	1	Wooder beam 〃 〃 〃 〃
D	1	Cutting apparatus.
C	2	Cast iron side-pieces.
B	2	Longitudinal side cheeks.
A	1	Boat.

製造ニ關スル件　一四五件
養殖ニ關スル件　一一件



D 1 Cutting apparatus.
C 2 Cast iron side-pieces.
B 2 Transverse


3
4
5
6
2
2
1


5
6
4
3
2
4
4

七、講習講話及指導

本年度ニ於テ講習講話並ニ指導誘掖シタル事項左記ノ如シ

月日	講習講話指導誘掖事項	場所	官職	氏名
四月廿五日	養魚指導	上道郡三蟠村、沖田村	農林技手	井上良治
仝　三十日	鯉兒養成指導	淺口郡船穗村	仝	林滿作
五月十一日	養鯉指導	上道郡沖田村	仝	井上良治
仝　卅一日	仝	仝	仝	仝
六月二日	鰌養殖指導	都窪郡清音村	仝	林滿作
七月八日	養鯉指導	吉備郡總社町	仝	仝
仝　十五日	鰌養殖指導	都窪郡清音村	仝	仝
仝　十四日	岡山縣農會主催　養魚短期講習會	市內北方岡山縣農事試驗場	仝	仝
自十一月廿八日至十二月一日	岡山縣水產會主催　巡廻講話會	兒島郡宇野町、下津井町邑久郡裳掛村	仝	稻葉和夫
三月五日	養魚指導	上道郡沖田村、津田村	仝	林滿作

八、質疑應答

漁撈ニ關スル件　五七件

養殖ニ關スル件　一四五件

製造ニ關スル件　一二件

庶務ニ關スル件

印刷物刊行

大正十四年度業務報告	三〇〇部
大正十四年度藻場魚類蕃育狀況調査報告	三〇〇部
大正十五年度岡山縣水產試驗場業務要項	五〇〇部
昭和二年度岡山縣水產試驗場業務實施要項	三〇〇部
岡山縣水產試驗場一覽	三〇〇部

試驗船出動表

（大正十五年四月一日ヨリ昭和二年三月末日マデ）

（一）岡山丸

出動月日	出動日數	出動用件	出動地	乘込技術員
自大正十五年四月七日至仝年四月十六日	一〇日	海洋觀測及漁況調査	大島、魚島、越智郡今治、仲多度郡多度津、大川郡小田、板野郡北泊、德島市、三原郡沼島、津名郡室津、明石市、加古郡東二見、飾磨郡家島、小豆郡福田、邑久郡牛窓	佐々木助手
自仝四月二十日至仝四月廿二日	三日	藻貝養殖試驗	淺口郡黑崎、小田郡笠岡町、生濱、兒島郡下津井町、小串	井上技手
仝五月一日	一日	台覽魚運搬	兒島郡向日比	
自仝五月五日至仝五月七日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡鍋眞島、白石島	佐々木技手
仝五月十一日	一日	鯉兒運搬器運搬	兒島郡八濱町	林技手
自仝五月十二日至仝五月十六日	一〇日	海洋觀測及漁況調査	定期橫縱斷觀測各點、三豐郡伊吹島、新居郡大島、魚島、越智郡今治、仲多度郡多度津、大川郡小田、板野郡北泊、德島市、三原郡沼島、津名郡室津、明石市、加古郡東二見、飾磨郡家島、小豆郡福田、邑久郡牛窓	佐々木助手
自仝五月十七日至仝五月廿一日	五日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡鍋眞島、白石島	佐々木助手
自仝五月廿二日至仝五月廿六日	五日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡鍋眞島、白石島	佐々木助手
自仝五月廿七日至仝五月廿九日	三日	水產集談會	兒島郡宇野町	
自仝五月廿九日至仝六月二日	三日	藻貝蛤養殖地調査	和氣郡穗波、兒島郡胸上	林技手
自仝六月二日至仝六月四日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自仝六月三日至仝六月五日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自仝六月八日至仝六月十一日	一日	旭川增水ノ爲メ避難	兒島郡甲浦	
自仝六月十二日至仝六月廿一日	一〇日	漁況調査	邑久郡牛窓町、虫明、和氣郡日生町、小豆郡福田村、飾磨郡家島、加古郡東二見、明石市、板野郡北泊、木田郡小田村、丸龜市、三豐郡伊吹島、新居郡大島、魚島、今治市、沼隈郡鞆町、小田郡白石島、北木島、眞鍋島、神島外浦、淺口郡大島中、寄島町、兒島郡下津井町、向日比、胸上	稻葉技手 佐々木助手
自仝六月廿二日至仝六月廿三日	二日	海上講話會	上道郡九蟠、香川縣木田郡津田	木村技手
自仝六月廿四日至仝六月廿六日	二日	海上講話會	兒島郡下津井町、向日比、胸上	
自仝六月廿七日至仝六月廿九日	三日	水產集談會	兒島郡宇野町	
自仝六月廿九日至仝七月二日	三日	藻貝蛤養殖地調査	和氣郡穗波、兒島郡胸上	林技手
自仝七月二日至仝七月四日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自仝七月三日至仝七月五日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自仝七月八日至仝七月十日	三日	漁況調査	邑久郡牛窓町	
自仝七月十二日至仝七月十六日	五日	海上講話會	廣島縣豐田郡御手洗、大長、仝縣安藝郡宇品、宮島、江田島、愛媛縣越智郡大三島、廣島縣鞆津	木村技手
自仝七月十四日至仝七月十九日	六日	壺網漁業適地調査	邑久郡牛窓町、虫明、和氣郡日生町、小田郡白石島、神島外浦、兒島郡胸上	稻葉技手
自仝七月廿一日至仝七月廿三日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自仝七月廿四日至仝七月廿八日	五日	淺海利用調査	淺口郡寄島町、大島中、黑崎、玉島町	林技手
自仝七月廿九日至仝八月一日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	稻葉技手
自仝八月二日至仝八月六日	五日	海上講話會	廣島縣豐田郡御手洗、大長、仝縣安藝郡宇品、宮島、江田島、愛媛縣越智郡大三島、廣島縣鞆津	木村技手
自仝八月十日至仝八月十九日	九日	壺網漁業適地調査並餌虫調査	邑久郡虫明、牛窓町、兒島胸上 淺口郡寄島町	稻葉技手

自　年　月廿七日 至　年　月　日	四日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	稻葉技手
自　年十一月　八日 至　年　十二月十三日	六日	船体修理	邑久郡牛窓町	
自　年　月廿一日 至　年　月廿三日	一日	漁業調査	兒島郡八濱町、甲浦村	內務部長外五名
自　年　月廿三日 至　年十二月一日	一日	漁業調査	兒島郡胸上村	商工課長
自　年　月廿八日 至　年十二月一日	四日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自　年　月廿二日 至昭和元年　月廿五日	四日	藻礁施設打合	邑久郡牛窓、朝日、兒島郡小串、向日比、大畠、小田郡眞鍋島、北木島、白石島、神島外浦	稻葉技手
自　年　月十四日 至　年　月廿九日	四日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自　年一月十五日 至　年　月十七日	三日	藻礁適地調查	小田郡神島內浦、外浦	稻葉技手
自　年　月廿六日 至　年　月廿九日	四日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自　年二月　四日 至　年　月　五日	二日	藻貝養殖地調查	兒島郡胸上村	林技手
自　年　月十六日 至　年　月廿二日	七日	鑛毒被害調查	和氣郡片上、浦伊部、穗浪、日生、久々井、邑久郡鶴海、虫明	林技手
自　年　月廿五日 至　年三月　一日	五日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手
自　年　月　三日 至　年　月　七日	五日	餌虫蓄養試驗	淺口郡寄島町、邑久郡牛窓町	稻葉技手
自　年　月十四日 至　年　月十四日	五日	藻礁施設	小田郡神島外浦	稻葉技手
自　年　月十九日 至　年　月廿三日	五日	馬珂貝積取養殖試驗	兵庫縣津名郡假屋町、邑久郡虫明、長濱	
自　年　月廿九日 至　年　月廿一日	三日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島	佐々木助手

計　百四十一日

（二）烏城丸

出動月日	出動日數	出動用件	出動地	乘込技術員
自大正十五年四月一日 至　年　月　八日	八日	淺口郡主催水族館用魚類並海水運搬	淺口郡玉島町	
自　年　月　九日 至　年　月十日	二日	淺口郡主催水族館用水艙運搬	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月十六日 至　年　月廿二日	七日	上道郡主催水族館用魚類並海水運搬	上道郡西大寺町	
自　年　月　三日 至　年　月十三日	一日	消耗品受入	岡山市	
自　年　月十五日 至　年　月十六日	二日	上道郡主催水族館用魚類並海水運搬	上道郡西大寺町	
自　年　月十八日 至　年　月廿五日	八日	献上魚運搬	岡山市、兒島郡本莊村、下津井町、大畠、胸上村、甲浦村	井上技手
自　年　月廿九日 至　年六月　八日	五日	藻場調查	淺口郡寄島町、兒島郡下津井町、大畠	井上技手
自　年　月十三日 至　年　月十二日	一日	漁況調查	香川縣高松市	
自　年七月　三日 至　年　月十七日	一日	消耗品受入	岡山市	
自　年　月十九日 至　年　月二十日	一日	牛窓町漁業組合ノ漁場問題	香川縣小豆郡長濱	井上技手外警察署並町役場員
自　年　月十八日 至　年　月廿一日	二日	軍艦見學	牛窓町黑島西沖	
自　年　月廿一日 至　年　月　日	一日	清水積込	牛窓町前島	
自　年　月廿四日 至　年　月廿五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町	
自　年　月廿六日 至　年　月廿七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月廿八日 至　年　月廿九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月　三日 至　年　月　四日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月　五日 至　年　月　六日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月　七日 至　年　月　八日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月　九日 至　年　月十日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月十一日 至　年　月十二日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月十三日 至　年　月十四日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月十五日 至　年　月十六日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月十七日 至　年　月十八日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月十九日 至　年　月二十日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月廿一日 至　年　月廿二日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月廿三日 至　年　月廿四日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月廿五日 至　年　月廿六日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月廿七日 至　年　月廿八日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月廿九日 至　年　月三十日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年　月三十一日 至　年二月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年二月二十八日 至　年三月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年三月三十日 至　年四月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年四月三十日 至　年五月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年五月三十日 至　年六月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年六月三十日 至　年七月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年七月三十日 至　年八月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年八月三十日 至　年九月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年九月三十日 至　年十月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十月三十日 至　年十一月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十一月三十日 至　年十二月　一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月　二日 至　年　月　三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月　四日 至　年　月　五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月　六日 至　年　月　七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月　八日 至　年　月　九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月十日 至　年　月十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月十二日 至　年　月十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月十四日 至　年　月十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月十六日 至　年　月十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月十八日 至　年　月十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月二十日 至　年　月二十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月二十二日 至　年　月二十三日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月二十四日 至　年　月二十五日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月二十六日 至　年　月二十七日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月二十八日 至　年　月二十九日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	
自　年十二月三十日 至　年　月三十一日	二日	藻場調查	淺口郡玉島町、上道郡西大寺町	

自仝	年仝	月廿二日	三日	藻場調査	淺口郡寄島町、兒島郡下津井町、味野
仝	年仝	月廿六日	一日	仝	邑久郡牛窓町地先、玉津村字尻海
仝	年仝	月廿八日	一日	仝	邑久郡牛窓町地先、長濱灣
仝	年仝	月廿九日	一日	養魚場調査	牛窓町紺浦綾浦
仝	年仝	月卅一日	一日	事務打合	岡山市
自仝	年八	月一日	四日	海洋觀測	定期橫縱斷觀測各點、小田郡眞鍋島、白石島
至仝	年仝	月四日			
自仝	年仝	月五日	二日	鯉運搬	兒島八濱町
至仝	年仝	月六日			
仝	年仝	月十二日	一日	船体修理	牛窓町東浦港
仝	年仝	月十七日	一日	試運轉	仝
仝	年仝	月十九日	一日	清水積込	牛窓町前島
自仝	年仝	月二十日	四日	藻場調査	淺口郡寄島町、兒島郡下津井町
至仝	年仝	月廿三日			
仝	年九	月十日	一日	試運轉	牛窓町
仝	年仝	月十二日	一日	漁場調査	牛窓町沿岸
自仝	年仝	月廿一日	三日	藻場調査	和氣郡福河村日生町
至仝	年仝	月廿三日			
自仝	年十	月五日	二日	不用品納入並消耗品受入	岡山市
至仝	年仝	月六日			
仝	年仝	月七日	一日	漁場視察	和氣郡日生町沖合
仝	年仝	月十一日	一日	仝	牛窓町
仝	年仝	月十四日	一日	試運轉	牛窓町
仝	年仝	月廿四日	一日	試運轉	牛窓町
自仝	年仝	月廿五日	八日	水產會主催巡回講話會	兒島郡甲浦村、山田村字後閑、宇野町、下津井町、上道郡津田村升田、邑久郡豪甲村虫明
至仝	年十二	月二日			
仝	年仝	月四日	一日	試運轉	牛窓町
仝	年仝	月六日	一日	牛窓町漁業組合員遭難救助	香川縣小豆郡四海村沖合
自仝	年仝	月十五日	二日	兒島郡水產會員漁業組合事務視察	邑久郡虫明、兒島郡小串、甲浦、上道郡三蟠
至仝	年仝	月十六日			
昭和二年		一月二日	一日	破氷試運轉	牛窓港外
自仝	年仝	月十九日	四日	蛤藻貝養殖適地調査	上道郡九蟠村、邑久郡朝日村
至仝	年仝	月廿二日			
自仝	年仝	月廿九日	二日	寄魚漁場並魚付林調査	邑久郡牛窓町、玉津村尻海
至仝	年仝	月卅日			
自仝	年二	月十七日	六日	淺海利用調査	兒島郡味野町
至仝	年仝	月廿二日			
自仝	年三	月八日	二日	漁業調査	和氣郡日生町、邑久郡牛窓町、兒島郡向日比下津井町、
至仝	年仝	月九日			
自仝	年仝	月十五日	七日	藻場調査	邑久郡尻海、長濱、淺口郡寄島
至仝	年仝	月廿一日			
仝	年仝	月廿九日	一日	餌虫運搬	岡山市
自仝	年仝	月卅日	二日	備品消耗品受入	岡山市
至仝	年仝	月卅一日			
計			百二十日		

仝	年仝	月廿二日
仝	年十一	月七日
仝	年仝	月廿四日
仝	年仝	月四日
仝	年仝	月六日
仝	年仝	月十五日
仝	年仝	月十六日
仝	年仝	月廿二日
仝	年仝	月廿五日
仝	年仝	月廿六日
仝	年仝	月廿九日
仝	年仝	月三十日
仝	年仝	月卅一日
仝	年仝	月卅二日
仝	年仝	月卅三日
仝	年仝	月卅四日
仝	年仝	月卅五日
仝	年仝	月卅六日
仝	年仝	月卅七日
仝	年仝	月卅八日
仝	年仝	月卅九日
仝	年仝	月四十日
仝	年仝	月四十一日
仝	年仝	月四十二日
仝	年仝	月四十三日
仝	年仝	月四十四日
仝	年仝	月四十五日
仝	年仝	月四十六日
仝	年仝	月四十七日
仝	年仝	月四十八日
仝	年仝	月四十九日
仝	年仝	月五十日
仝	年仝	月五十一日
仝	年仝	月五十二日
仝	年仝	月五十三日
仝	年仝	月五十四日
仝	年仝	月五十五日
仝	年仝	月五十六日
仝	年仝	月五十七日
仝	年仝	月五十八日
仝	年仝	月五十九日
仝	年仝	月六十日
仝	年仝	月六十一日
仝	年仝	月六十二日
仝	年仝	月六十三日
仝	年仝	月六十四日
仝	年仝	月六十五日
仝	年仝	月六十六日
仝	年仝	月六十七日
仝	年仝	月六十八日
仝	年仝	月六十九日
仝	年仝	月七十日
仝	年仝	月七十一日
仝	年仝	月七十二日
仝	年仝	月七十三日
仝	年仝	月七十四日
仝	年仝	月七十五日
仝	年仝	月七十六日
仝	年仝	月七十七日
仝	年仝	月七十八日
仝	年仝	月七十九日
仝	年仝	月八十日
仝	年仝	月八十一日
仝	年仝	月八十二日
仝	年仝	月八十三日
仝	年仝	月八十四日
仝	年仝	月八十五日
仝	年仝	月八十六日
仝	年仝	月八十七日
仝	年仝	月八十八日
仝	年仝	月八十九日
仝	年仝	月九十日
仝	年仝	月九十一日
仝	年仝	月九十二日
仝	年仝	月九十三日
仝	年仝	月九十四日
仝	年仝	月九十五日
仝	年仝	月九十六日
仝	年仝	月九十七日
仝	年仝	月九十八日
仝	年仝	月九十九日
仝	年仝	月百日
仝	年仝	月百一日
仝	年仝	月百二日
仝	年仝	月百三日
仝	年仝	月百四日
仝	年仝	月百五日
仝	年仝	月百六日
仝	年仝	月百七日
仝	年仝	月百八日
仝	年仝	月百九日
仝	年仝	月百十日
仝	年仝	月百十一日
仝	年仝	月百十二日
仝	年仝	月百十三日
仝	年仝	月百十四日
仝	年仝	月百十五日
仝	年仝	月百十六日
仝	年仝	月百十七日
仝	年仝	月百十八日
仝	年仝	月百十九日
仝	年仝	月百二十日
仝	年仝	月百二十一日
仝	年仝	月百二十二日
仝	年仝	月百二十三日
仝	年仝	月百二十四日
仝	年仝	月百二十五日
仝	年仝	月百二十六日
仝	年仝	月百二十七日
仝	年仝	月百二十八日
仝	年仝	月百二十九日
仝	年仝	月百三十日
仝	年仝	月百三十一日
仝	年仝	月百三十二日
仝	年仝	月百三十三日
仝	年仝	月百三十四日
仝	年仝	月百三十五日
仝	年仝	月百三十六日
仝	年仝	月百三十七日
仝	年仝	月百三十八日
仝	年仝	月百三十九日
仝	年仝	月百四十日
仝	年仝	月百四十一日
仝	年仝	月百四十二日
仝	年仝	月百四十三日
仝	年仝	月百四十四日
仝	年仝	月百四十五日
仝	年仝	月百四十六日
仝	年仝	月百四十七日
仝	年仝	月百四十八日
仝	年仝	月百四十九日
仝	年仝	月百五十日
仝	年仝	月百五十一日
仝	年仝	月百五十二日
仝	年仝	月百五十三日
仝	年仝	月百五十四日
仝	年仝	月百五十五日
仝	年仝	月百五十六日
仝	年仝	月百五十七日
仝	年仝	月百五十八日
仝	年仝	月百五十九日
仝	年仝	月百六十日
仝	年仝	月百六十一日
仝	年仝	月百六十二日
仝	年仝	月百六十三日
仝	年仝	月百六十四日
仝	年仝	月百六十五日
仝	年仝	月百六十六日
仝	年仝	月百六十七日
仝	年仝	月百六十八日
仝	年仝	月百六十九日
仝	年仝	月百七十日
仝	年仝	月百七十一日
仝	年仝	月百七十二日
仝	年仝	月百七十三日
仝	年仝	月百七十四日
仝	年仝	月百七十五日
仝	年仝	月百七十六日
仝	年仝	月百七十七日
仝	年仝	月百七十八日
仝	年仝	月百七十九日
仝	年仝	月百八十日
仝	年仝	月百八十一日
仝	年仝	月百八十二日
仝	年仝	月百八十三日
仝	年仝	月百八十四日
仝	年仝	月百八十五日
仝	年仝	月百八十六日
仝	年仝	月百八十七日
仝	年仝	月百八十八日
仝	年仝	月百八十九日
仝	年仝	月百九十日
仝	年仝	月百九十一日
仝	年仝	月百九十二日
仝	年仝	月百九十三日
仝	年仝	月百九十四日
仝	年仝	月百九十五日
仝	年仝	月百九十六日
仝	年仝	月百九十七日
仝	年仝	月百九十八日
仝	年仝	月百九十九日
仝	年仝	月二百日
仝	年仝	月二百一日
仝	年仝	月二百二日
仝	年仝	月二百三日
仝	年仝	月二百四日
仝	年仝	月二百五日
仝	年仝	月二百六日
仝	年仝	月二百七日
仝	年仝	月二百八日
仝	年仝	月二百九日
仝	年仝	月二百十日
仝	年仝	月二百十一日
仝	年仝	月二百十二日
仝	年仝	月二百十三日
仝	年仝	月二百十四日
仝	年仝	月二百十五日
仝	年仝	月二百十六日
仝	年仝	月二百十七日
仝	年仝	月二百十八日
仝	年仝	月二百十九日
仝	年仝	月二百二十日
仝	年仝	月二百二十一日
仝	年仝	月二百二十二日
仝	年仝	月二百二十三日
仝	年仝	月二百二十四日
仝	年仝	月二百二十五日
仝	年仝	月二百二十六日
仝	年仝	月二百二十七日
仝	年仝	月二百二十八日
仝	年仝	月二百二十九日
仝	年仝	月二百三十日
仝	年仝	月二百三十一日
仝	年仝	月二百三十二日
仝	年仝	月二百三十三日
仝	年仝	月二百三十四日
仝	年仝	月二百三十五日
仝	年仝	月二百三十六日
仝	年仝	月二百三十七日
仝	年仝	月二百三十八日
仝	年仝	月二百三十九日
仝	年仝	月二百四十日
仝	年仝	月二百四十一日
仝	年仝	月二百四十二日
仝	年仝	月二百四十三日
仝	年仝	月二百四十四日
仝	年仝	月二百四十五日
仝	年仝	月二百四十六日
仝	年仝	月二百四十七日
仝	年仝	月二百四十八日
仝	年仝	月二百四十九日
仝	年仝	月二百五十日
仝	年仝	月二百五十一日
仝	年仝	月二百五十二日
仝	年仝	月二百五十三日
仝	年仝	月二百五十四日
仝	年仝	月二百五十五日
仝	年仝	月二百五十六日
仝	年仝	月二百五十七日
仝	年仝	月二百五十八日
仝	年仝	月二百五十九日
仝	年仝	月二百六十日
仝	年仝	月二百六十一日
仝	年仝	月二百六十二日
仝	年仝	月二百六十三日
仝	年仝	月二百六十四日
仝	年仝	月二百六十五日
仝	年仝	月二百六十六日
仝	年仝	月二百六十七日
仝	年仝	月二百六十八日
仝	年仝	月二百六十九日
仝	年仝	月二百七十日
仝	年仝	月二百七十一日
仝	年仝	月二百七十二日
仝	年仝	月二百七十三日
仝	年仝	月二百七十四日
仝	年仝	月二百七十五日
仝	年仝	月二百七十六日
仝	年仝	月二百七十七日
仝	年仝	月二百七十八日
仝	年仝	月二百七十九日
仝	年仝	月二百八十日
仝	年仝	月二百八十一日
仝	年仝	月二百八十二日
仝	年仝	月二百八十三日
仝	年仝	月二百八十四日
仝	年仝	月二百八十五日
仝	年仝	月二百八十六日
仝	年仝	月二百八十七日
仝	年仝	月二百八十八日
仝	年仝	月二百八十九日
仝	年仝	月二百九十日
仝	年仝	月二百九十一日
仝	年仝	月二百九十二日
仝	年仝	月二百九十三日
仝	年仝	月二百九十四日
仝	年仝	月二百九十五日
仝	年仝	月二百九十六日
仝	年仝	月二百九十七日
仝	年仝	月二百九十八日
仝	年仝	月二百九十九日
仝	年仝	月三百日
仝	年仝	月三百一日
仝	年仝	月三百二日
仝	年仝	月三百三日
仝	年仝	月三百四日
仝	年仝	月三百五日
仝	年仝	月三百六日
仝	年仝	月三百七日
仝	年仝	月三百八日
仝	年仝	月三百九日
仝	年仝	月三百十日
仝	年仝	月三百十一日
仝	年仝	月三百十二日
仝	年仝	月三百十三日
仝	年仝	月三百十四日
仝	年仝	月三百十五日
仝	年仝	月三百十六日
仝	年仝	月三百十七日
仝	年仝	月三百十八日
仝	年仝	月三百十九日
仝	年仝	月三百二十日
仝	年仝	月三百二十一日
仝	年仝	月三百二十二日
仝	年仝	月三百二十三日
仝	年仝	月三百二十四日
仝	年仝	月三百二十五日
仝	年仝	月三百二十六日
仝	年仝	月三百二十七日
仝	年仝	月三百二十八日
仝	年仝	月三百二十九日
仝	年仝	月三百三十日
仝	年仝	月三百三十一日
仝	年仝	月三百三十二日
仝	年仝	月三百三十三日
仝	年仝	月三百三十四日
仝	年仝	月三百三十五日
仝	年仝	月三百三十六日
仝	年仝	月三百三十七日
仝	年仝	月三百三十八日
仝	年仝	月三百三十九日
仝	年仝	月三百四十日
仝	年仝	月三百四十一日
仝	年仝	月三百四十二日
仝	年仝	月三百四十三日
仝	年仝	月三百四十四日
仝	年仝	月三百四十五日
仝	年仝	月三百四十六日
仝	年仝	月三百四十七日
仝	年仝	月三百四十八日
仝	年仝	月三百四十九日
仝	年仝	月三百五十日
仝	年仝	月三百五十一日
仝	年仝	月三百五十二日
仝	年仝	月三百五十三日
仝	年仝	月三百五十四日
仝	年仝	月三百五十五日
仝	年仝	月三百五十六日
仝	年仝	月三百五十七日
仝	年仝	月三百五十八日
仝	年仝	月三百五十九日
仝	年仝	月三百六十日
仝	年仝	月三百六十一日
仝	年仝	月三百六十二日
仝	年仝	月三百六十三日
仝	年仝	月三百六十四日
仝	年仝	月三百六十五日
仝	年仝	月三百六十六日
仝	年仝	月三百六十七日
仝	年仝	月三百六十八日
仝	年仝	月三百六十九日
仝	年仝	月三百七十日
仝	年仝	月三百七十一日
仝	年仝	月三百七十二日
仝	年仝	月三百七十三日
仝	年仝	月三百七十四日
仝	年仝	月三百七十五日
仝	年仝	月三百七十六日
仝	年仝	月三百七十七日
仝	年仝	月三百七十八日
仝	年仝	月三百七十九日
仝	年仝	月三百八十日
仝	年仝	月三百八十一日
仝	年仝	月三百八十二日
仝	年仝	月三百八十三日
仝	年仝	月三百八十四日
仝	年仝	月三百八十五日
仝	年仝	月三百八十六日
仝	年仝	月三百八十七日
仝	年仝	月三百八十八日
仝	年仝	月三百八十九日
仝	年仝	月三百九十日
仝	年仝	月三百九十一日
仝	年仝	月三百九十二日
仝	年仝	月三百九十三日
仝	年仝	月三百九十四日
仝	年仝	月三百九十五日
仝	年仝	月三百九十六日
仝	年仝	月三百九十七日
仝	年仝	月三百九十八日
仝	年仝	月三百九十九日
仝	年仝	月四百日
仝	年仝	月四百一日
仝	年仝	月四百二日
仝	年仝	月四百三日
仝	年仝	月四百四日
仝	年仝	月四百五日
仝	年仝	月四百六日
仝	年仝	月四百七日
仝	年仝	月四百八日
仝	年仝	月四百九日
仝	年仝	月四百十日
仝	年仝	月四百十一日
仝	年仝	月四百十二日
仝	年仝	月四百十三日
仝	年仝	月四百十四日
仝	年仝	月四百十五日
仝	年仝	月四百十六日
仝	年仝	月四百十七日
仝	年仝	月四百十八日
仝	年仝	月四百十九日
仝	年仝	月四百二十日
仝	年仝	月四百二十一日
仝	年仝	月四百二十二日
仝	年仝	月四百二十三日
仝	年仝	月四百二十四日
仝	年仝	月四百二十五日
仝	年仝	月四百二十六日
仝	年仝	月四百二十七日
仝	年仝	月四百二十八日
仝	年仝	月四百二十九日
仝	年仝	月四百三十日
仝	年仝	月四百三十一日
仝	年仝	月四百三十二日
仝	年仝	月四百三十三日
仝	年仝	月四百三十四日
仝	年仝	月四百三十五日
仝	年仝	月四百三十六日
仝	年仝	月四百三十七日
仝	年仝	月四百三十八日
仝	年仝	月四百三十九日
仝	年仝	月四百四十日
仝	年仝	月四百四十一日
仝	年仝	月四百四十二日
仝	年仝	月四百四十三日
仝	年仝	月四百四十四日
仝	年仝	月四百四十五日
仝	年仝	月四百四十六日
仝	年仝	月四百四十七日
仝	年仝	月四百四十八日
仝	年仝	月四百四十九日
仝	年仝	月四百五十日
仝	年仝	月四百五十一日
仝	年仝	月四百五十二日
仝	年仝	月四百五十三日
仝	年仝	月四百五十四日
仝	年仝	月四百五十五日
仝	年仝	月四百五十六日
仝	年仝	月四百五十七日
仝	年仝	月四百五十八日
仝	年仝	月四百五十九日
仝	年仝	月四百六十日
仝	年仝	月四百六十一日
仝	年仝	月四百六十二日
仝	年仝	月四百六十三日
仝	年仝	月四百六十四日
仝	年仝	月四百六十五日
仝	年仝	月四百六十六日
仝	年仝	月四百六十七日
仝	年仝	月四百六十八日
仝	年仝	月四百六十九日
仝	年仝	月四百七十日
仝	年仝	月四百七十一日
仝	年仝	月四百七十二日
仝	年仝	月四百七十三日
仝	年仝	月四百七十四日
仝	年仝	月四百七十五日
仝	年仝	月四百七十六日
仝	年仝	月四百七十七日
仝	年仝	月四百七十八日
仝	年仝	月四百七十九日
仝	年仝	月四百八十日
仝	年仝	月四百八十一日
仝	年仝	月四百八十二日
仝	年仝	月四百八十三日
仝	年仝	月四百八十四日
仝	年仝	月四百八十五日
仝	年仝	月四百八十六日
仝	年仝	月四百八十七日
仝	年仝	月四百八十八日
仝	年仝	月四百八十九日
仝	年仝	月四百九十日
仝	年仝	月四百九十一日
仝	年仝	月四百九十二日
仝	年仝	月四百九十三日
仝	年仝	月四百九十四日
仝	年仝	月四百九十五日
仝	年仝	月四百九十六日
仝	年仝	月四百九十七日
仝	年仝	月四百九十八日
仝	年仝	月四百九十九日
仝	年仝	月五百日
仝	年仝	月五百一日
仝	年仝	月五百二日
仝	年仝	月五百三日
仝	年仝	月五百四日
仝	年仝	月五百五日
仝	年仝	月五百六日
仝	年仝	月五百七日
仝	年仝	月五百八日
仝	年仝	月五百九日
仝	年仝	月五百十日
仝	年仝	月五百十一日
仝	年仝	月五百十二日
仝	年仝	月五百十三日
仝	年仝	月五百十四日
仝	年仝	月五百十五日
仝	年仝	月五百十六日
仝	年仝	月五百十七日
仝	年仝	月五百十八日
仝	年仝	月五百十九日
仝	年仝	月五百二十日
仝	年仝	月五百二十一日
仝	年仝	月五百二十二日
仝	年仝	月五百二十三日
仝	年仝	月五百二十四日
仝	年仝	月五百二十五日
仝	年仝	月五百二十六日
仝	年仝	月五百二十七日
仝	年仝	月五百二十八日
仝	年仝	月五百二十九日
仝	年仝	月五百三十日
仝	年仝	月五百三十一日
仝	年仝	月五百三十二日
仝	年仝	月五百三十三日
仝	年仝	月五百三十四日
仝	年仝	月五百三十五日
仝	年仝	月五百三十六日
仝	年仝	月五百三十七日
仝	年仝	月五百三十八日
仝	年仝	月五百三十九日
仝	年仝	月五百四十日
仝	年仝	月五百四十一日
仝	年仝	月五百四十二日
仝	年仝	月五百四十三日
仝	年仝	月五百四十四日
仝	年仝	月五百四十五日
仝	年仝	月五百四十六日
仝	年仝	月五百四十七日
仝	年仝	月五百四十八日
仝	年仝	月五百四十九日
仝	年仝	月五百五十日
仝	年仝	月五百五十一日
仝	年仝	月五百五十二日
仝	年仝	月五百五十三日
仝	年仝	月五百五十四日
仝	年仝	月五百五十五日
仝	年仝	月五百五十六日
仝	年仝	月五百五十七日
仝	年仝	月五百五十八日
仝	年仝	月五百五十九日
仝	年仝	月五百六十日
仝	年仝	月五百六十一日
仝	年仝	月五百六十二日
仝	年仝	月五百六十三日
仝	年仝	月五百六十四日
仝	年仝	月五百六十五日
仝	年仝	月五百六十六日
仝	年仝	月五百六十七日
仝	年仝	月五百六十八日
仝	年仝	月五百六十九日
仝	年仝	月五百七十日
仝	年仝	月五百七十一日
仝	年仝	月五百七十二日
仝	年仝	月五百七十三日
仝	年仝	月五百七十四日
仝	年仝	月五百七十五日
仝	年仝	月五百七十六日
仝	年仝	月五百七十七日
仝	年仝	月五百七十八日
仝	年仝	月五百七十九日
仝	年仝	月五百八十日
仝	年仝	月五百八十一日
仝	年仝	月五百八十二日
仝	年仝	月五百八十三日
仝	年仝	月五百八十四日
仝	年仝	月五百八十五日
仝	年仝	月五百八十六日
仝	年仝	月五百八十七日
仝	年仝	月五百八十八日
仝	年仝	月五百八十九日
仝	年仝	月五百九十日
仝	年仝	月五百九十一日
仝	年仝	月五百九十二日
仝	年仝	月五百九十三日
仝	年仝	月五百九十四日
仝	年仝	月五百九十五日
仝	年仝	月五百九十六日
仝	年仝	月五百九十七日
仝	年仝	月五百九十八日
仝	年仝	月五百九十九日
仝	年仝	月六百日
仝	年仝	月六百一日
仝	年仝	月六百二日
仝	年仝	月六百三日
仝	年仝	月六百四日
仝	年仝	月六百五日
仝	年仝	月六百六日
仝	年仝	月六百七日
仝	年仝	月六百八日
仝	年仝	月六百九日
仝	年仝	月六百十日
仝	年仝	月六百十一日
仝	年仝	月六百十二日
仝	年仝	月六百十三日
仝	年仝	月六百十四日
仝	年仝	月六百十五日
仝	年仝	月六百十六日
仝	年仝	月六百十七日
仝	年仝	月六百十八日
仝	年仝	月六百十九日
仝	年仝	月六百二十日
仝	年仝	月六百二十一日
仝	年仝	月六百二十二日
仝	年仝	月六百二十三日
仝	年仝	月六百二十四日
仝	年仝	月六百二十五日
仝	年仝	月六百二十六日
仝	年仝	月六百二十七日
仝	年仝	月六百二十八日
仝	年仝	月六百二十九日
仝	年仝	月六百三十日
仝	年仝	月六百三十一日
仝	年仝	月六百三十二日
仝	年仝	月六百三十三日
仝	年仝	月六百三十四日
仝	年仝	月六百三十五日
仝	年仝	月六百三十六日
仝	年仝	月六百三十七日
仝	年仝	月六百三十八日
仝	年仝	月六百三十九日
仝	年仝	月六百四十日
仝	年仝	月六百四十一日
仝	年仝	月六百四十二日
仝	年仝	月六百四十三日
仝	年仝	月六百四十四日
仝	年仝	月六百四十五日
仝	年仝	月六百四十六日
仝	年仝	月六百四十七日
仝	年仝	月六百四十八日
仝	年仝	月六百四十九日
仝	年仝	月六百五十日
仝	年仝	月六百五

14.21
104

昭和三年五月二十五日印刷
昭和三年五月三十日發行

（非賣品）

岡山縣水產試驗場

印刷者　岡山縣淺口郡金光町大字大谷三百三十番ノ一地
西東一

印刷所　岡山縣淺口郡金光町大字大谷三百三十番ノ一地
合資會社　大谷活版所

終